



DCS Fibel

(デイシーエス フィーベル)

DanceSport Competition Support System **DCSsys**

ダンススポーツ競技会支援システム 【 Ver. N 】 取り扱い説明書

社団法人 日本ダンススポーツ連盟 競技支援システム部



《 目 次 》

1. 概要 3

■ 不聞不若聞之。聞之不若見之。
見之不若知之。知之不若行之。 (荀子)

「 聞かざるは 之れを聞くに若 (し) かず。
之れを聞くは 之れを見るに若かず
之れを見るは 之れを知るに若かず。
之れを知るは 之れを行なうに若かず。 」

聞いただけじゃ忘れちゃう。
見せてくれたら思い出すかも ♪
だけど、やらせてくれたら、決して忘れない !
(ベンジャミン・フランクリン)

1. 概要

本取り扱い説明書は、ダンススポーツ競技会に於いて、採点管理運営及び登録管理運営等といった競技会運営全般を迅速かつ的確に実施出来るように支援を行う、コンピュータによる競技会支援システムの内容及びその取り扱い方法について説明します。

1. 1 システムの特徴

本競技会支援システムを使用した場合の有益な特徴について、以下に示します。

1) 簡易操作

競技会支援システム（コンピュータ）の操作の殆どを、1つのキー操作で実行出来るため、コンピュータの取り扱いに不慣れな方でも簡単・確実に操作することが出来る。

2) コンピュータによる処理速度

参加者のヒート割りが自動的に素早く行えるため、受け付け終了時点で判明した当日の欠場者を考慮した、競技選手のヒート再配置が可能である。

3) データ保存・保護

入力されたデータは常にコンピュータのディスクに書き込まれて保存されるため、入力途中で他の処理（印刷・他結果確認等）が割り込まれても、既に入力した内容を失うこと無しに中断することが可能で、また再入力の場合にも、前回の入力結果を引き継ぐことが出来る。

4) 保存データ活用

各競技結果に於いて、予選通過者を自動的に決定することが可能である。また、同点者が複数存在した場合には、自動的に同点決勝のデータを作成し、その結果を反映することが出来る。

5) 事前登録

事前に競技参加者の情報（氏名・所属・フリガナ及び登録番号）を入力しておけば、出場者連絡表にリーダーの名字を表示することが可能となり、更に昇級資格者名簿や決勝進出者及びその競技結果一覧表にその内容を反映することが可能である。

更に、このデータを利用して、背番号の自動振り付け、プログラムの版下作成、競技会当日の選手受付簿の作成が出来る。



6) 選手登録番号の読み込み

JDSFの登録データベースを利用して、選手の情報（名前、フリガナ、持ち級等）を自動的に検索することが可能です。このデータベースは、システムより自動的に読み込むことができます。

7) 他データ参照

入力したデータをメモリディスク等を用いて保存することで、他のコンピュータでも過去の競技データ参照が可能となり、2フロアでの競技実施のサポートが可能。尚、ヒート配置機能の中には自動的に2フロアに分割する機能も備えています。

8) 競技会報告書類の作成

競技会終了後、JDSFへの報告に必要な提出書類を印刷することができます。また、競技会データをメールにて、自動的に送信する機能を備えています。

1. 2 システムの仕様

1. 2. 1 機能仕様

本競技会支援システムで一度に実施出来る機能の仕様条件を以下に示します。
尚、データ保存場所を切り替えて使用すれば、更に複数の競技を実施出来ます。

- ① 競技会参加者 : 最大999カップルまで登録可能 (背番号1から999迄)
- ② 競技区分 : 最大40区分
- ③ 競技種別 : 1次予選～5次予選・準決勝及び決勝 (同点決勝機能も内蔵)
- ④ ヒート数 : 1種別内同時に20ヒートまで可能
- ⑤ 1ヒート競技人数 : 最大20名
- ⑥ 競技種目 : 同時に最大10種目まで可能。通常はスタンダード・ラテン各々5種目迄。
他にブルース戦 (B)・ジルバ戦 (G)等の単科設定も可能
- ⑦ 審判員 : 最大21名 (尚25チーム分迄の登録が可能)
- ⑧ 審査方法 : 準決勝まではチェック法、決勝は順位法 (同点決勝も順位法)
- ⑨ 他フロアデータ : メモリやネットワークを利用した、コンピュータ相互のデータ参照が可能
- ⑩ データ自動取得 : web環境に接続している場合、会員・選手データを自動的に取得可能
- ⑪ データ自動送信 : web環境に接続している場合、競技結果データの自動送信が可能
- ⑫ 賞状作成印刷機能 : 賞状の簡易作成システムを備え、該当する順位の賞状印刷が可能

1. 2. 2 ハード構成仕様

本競技会支援システムで使用するコンピュータ機器を以下に示します。

- ① コンピュータ : Windowsが動作するパーソナルコンピュータ
- ② プリンター : ページプリンターがベスト。
印刷出力能力が、A4サイズ12枚/分程度以上のプリンターであれば、十分です。

1. 2. 3 ソフト仕様

本競技会支援システムを実行する条件を以下に示します。

1) 実行環境

- ① OS : Windows-XP以上
- ② 画面解像度 : 1024 × 768 (XGA) 以上のモニターが必要です。

2) システム構成

- ① 実行システム : DCSsysN. exe
- ② JDSF登録データ : JDSFmember (旧システムのJDSF. txtに相当)
→ JDSFにて登録されている会員・選手登録番号を格納。
JDSF総合情報システムより、競技会支援システム用のデータ (JDSFmember) を入手出来ます。
- ③ 所属地域データ : JDSFp. dat → 所属地域番号対応地域名 (都道府県別) を格納。
JDSFs. dat → 所属地域番号対応地域名 (所属地域別) を格納。
JDSFc. dat → 所属地域番号対応地域名 (サークル別) を格納。
- ④ システムデータ : DCSSYS. ini
→ システムでの設定データ内容を保存。

以下のデータは、データ格納ディレクトリ (システム動作環境設定で指定) 内に作成される。

- ⑤ 競技会データ : SSS__I. DAT → 事前設定された競技会内容の情報を格納。
- ⑥ 競技参加者データ : SSS__MEM. DAT → 競技に参加する競技者の個人情報を格納。
- ⑦ 賞状作成データ : SSS_S. DAT → 賞状作成時の雛型情報を格納。
- ⑧ ヒートデータ : H__**_?. DAT → ヒート割りされた選手番号のデータを格納。 (** は競技区分 ?は競技種別に該当)
注) 1区分目の競技の1次予選は H_01_1. DAT
4区分目の競技の準決勝は H_04_6. DAT
- ⑨ 審査結果データ : D__**_?. DAT → 入力した審査内容のデータを格納。 (** は競技区分 ?は競技種別に該当)
- ⑩ 決勝結果データ : F__**. DAT → 決勝結果のデータを格納。 (** は競技区分に該当)
- ⑪ 報告用データ : ks**. DAT → 昇降級規程に基づき報告データを格納。
- ⑫ 競技結果データ : HPDat フォルダー → ホームページに記載されるデータを格納。

1. 3 競技会支援システム機能概要

本競技会支援システムでは、ダンススポーツ競技会の運営支援の為に、以下に示す機能を用意しています。

- 1) 事前準備 (競技会内容)
 - ① JDSF公認データ (許可番号・名称・開催日等) の入力
 - ② 競技区分名称及び競技種目の設定
 - ③ 実施ヒート数・ピックアップ数の設定
 - ④ 競技番号の設定
 - ⑤ 審査員氏名の設定
 - ⑥ ランキング情報の設定 (自動設定)

- 2) 事前準備 (参加者)
 - ① 参加者個人情報の入力 (氏名・所属・フリガナ及び登録番号)
 - ② 競技参加種目

- 3) 当日競技開始前
 - ① 競技欠場者の参加取り消し
 - ② 競技出場者のヒート配置自動割り付け機能
 - ③ 主催者側の任意なヒート配置

- 4) 競技実施中
 - ① 出場者連絡表の作成
 - ② 審査表の印刷
 - ③ 簡略化された審査結果の入力処理
 - ④ 得点一覧表の作成
 - ⑤ 次予選への進出者の自動選出機能
 - ⑥ 同点の場合の次予選進出者の任意選出機能

- 5) 決勝
 - ① 決勝進出者名簿出力
 - ② 入賞者順位名簿出力



- 6) 競技終了後
 - ① 賞状の出力
 - ② 昇級資格者名簿出力
 - ③ 競技結果一覧表出力
 - ④ 競技会データのメディア出力
 - ⑤ JDSFへの報告処理データ出力

- 7) その他
 - ① システムデータの管理機能
 - ② 各種印刷物出力枚数の任意指定

2. 取り扱い説明



本章では、競技会支援システムの取り扱い方法について説明します。

尚、大変申し訳ありません。
サンプルデータには、若干実名が出て居る場合があります。
他意・悪意は有りませんので、悪しからず。

■ 私は自分が何も知らないことを知っている。
(ソクラテス)

■ 何かを学ぶためには、自分で体験する以上に
良い方法はない♪
(アインシュタイン)

※ 旧システム用 選手データの取得について

5. 8X版の支援システムでは、上記選手データとして、JDSF. txt を使用していましたが、本年よりは、新支援システム用の
会員・選手データとして、JDSFmember を提供しています。

申し訳ありませんが、両者には互換性が有りませんので、本年度の新しいJDSF. txt を取得したい場合には、

■ 本システムのトップページ右上に有る、選手データ取得ボタンでデータを受け取る際、 ← OUT (JDSF. txt) にチェック (レ) を
付けてボタンを押下して下さい。読み込み後、自動的に旧版に対応したファイルが、システムフォルダーに作成されます。

尚、この操作を実行する場合は、使用するコンピュータが、ネット環境に接続されている必要が有ります。

※ 平成24年度(2012年)からは、新支援システムの運用のみとする為、上記機能は削除されます。



2. 1 起動手順

本システムは、特にインストーラーの必要がありません。JDSFのHP（ホームページ）よりダウンロードしたZIPファイルを、任意のフォルダーに格納して、展開して下さい。

この際、システム及びデータ作成フォルダーを使用するコンピューターのC：ドライブ上に作って下さい。

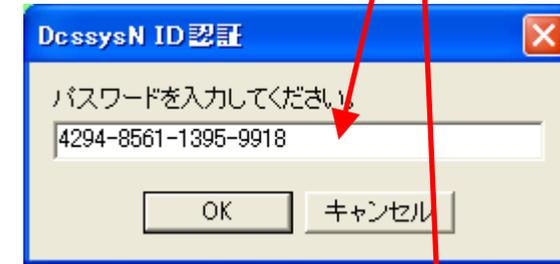
システムフォルダー → c：¥DCSsys

データフォルダー → c：¥Data → 配下に、YYMMDDの競技会データフォルダーを作成。

格納後、DCSsysN.exeのショートカットを作成し、デスクトップに貼り付けて使用して下さい。

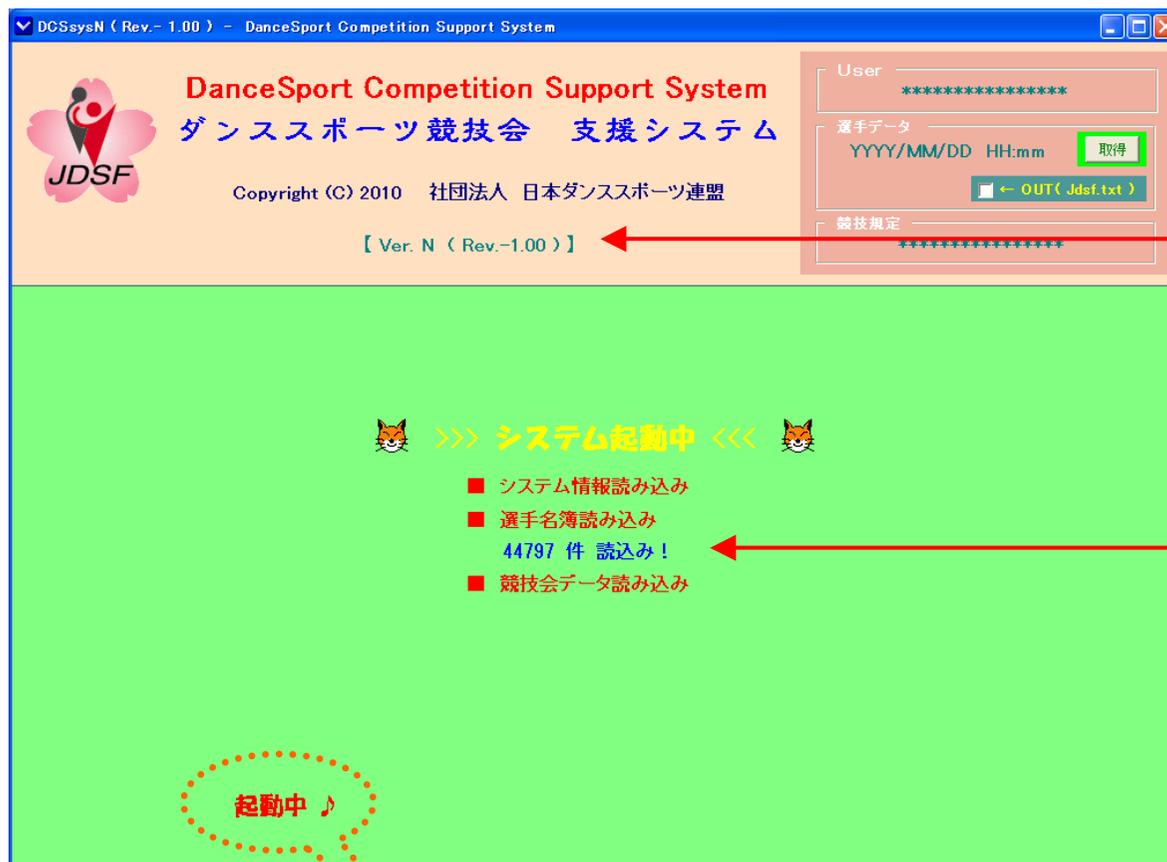
【 ※.00.00 】 JDSF競技会支援システム - 初期起動

- ◇ 今まで登録をしたことが無いパソコンに、新規に本システムを導入すると、最初にID認証のパスワードを聞かれます。本システムの、Userを確定するために必要なので、旧システムのインストールディスクに記載してあった4桁×4のパスワード（数値、一つなぎ）を入力して下さい。 忘れた方は、『 Crsend@Jdsf.or.jp 』宛Eメールにて、お問い合わせ下さい。



【 ※.00.01 】 JDSF競技会支援システム - 起動直後

◇ システム起動直後の画面です。 システムに必要な、データを読み込みます。 読み込み処理の経過状態が判ります。



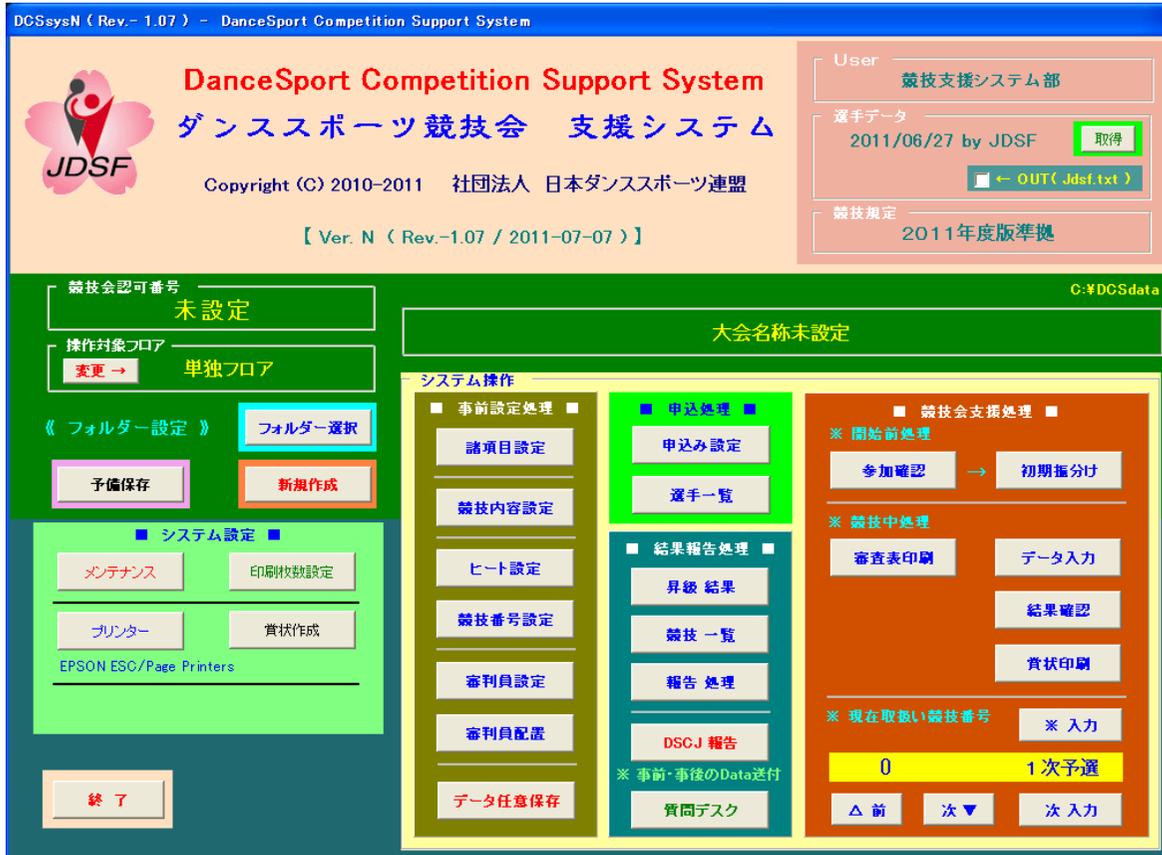
※ 問い合わせ等が必要な場合、タイトル画面に有る、システムのバージョン番号をご確認下さい。
【 Ver. N (Rev. - 1.00) 】

※ 選手・会員データ (JDSFMember) の登録件数が表示されます。従来の、当年度登録選手のみでなく、未だ登録前の選手及び会員のデータも格納されています。情報保護の観点から、内容には若干の暗号化を施しています。

※ システム起動中、常にこのメッセージが表示されます。本メッセージが消えてからメニュー操作を実施して下さい。

【 ※.01.01 】 JDSF 競技会支援システム - メインメニュー

◇ 支援システムのトップ画面です。従来のサブメニューを廃止し、各処理機能ページに、ダイレクトに入れます。



DCSsysN (Rev. - 1.07) - DanceSport Competition Support System

DanceSport Competition Support System
ダンススポーツ競技会 支援システム

Copyright (C) 2010-2011 社団法人 日本ダンススポーツ連盟
【 Ver. N (Rev. - 1.07 / 2011-07-07) 】

User: 競技支援システム部
選手データ: 2011/06/27 by JDSF [取得] [← OUT (Jdsf.txt)]
競技規定: 2011年度版準拠

競技会認可番号: 未設定
操作対象フロア: 変更 → 単独フロア
《 フォルダ設定 》: フォルダ選択
予備保存: 新規作成

システム設定:
メンテナンス: 印刷枚数設定
プリンター: 賞状作成
EPSON ESC/Page Printers

大会名称未設定

システム操作

- 事前設定処理: 諸項目設定, 競技内容設定, ヒート設定, 競技番号設定, 審判員設定, 審判員配置, データ任意保存
- 申込処理: 申込み設定, 選手一覧
- 結果報告処理: 昇級結果, 競技一覧, 報告処理, DSCJ 報告, 質問デスク
- ※ 事前・事後のData送付
- 競技会支援処理:
 - ※ 開始前処理: 参加確認 → 初期振分け
 - ※ 競技中処理: 審査表印刷, データ入力, 結果確認, 賞状印刷
 - ※ 現在取扱い競技番号: 0 (入力), 1次予選 (入力)
 - △ 前, 次 ▼, 次入力

1. 機能概要

1) フォルダ設定

- ① フォルダ選択 (旧データの選択)
- ② 新規作成
- ③ 予備保存 (バックアップ)

2) システム設定

- ① システムメンテナンス設定
- ② 印刷枚数設定
- ③ プリンター設定
- ④ 賞状作成

3) システム操作

- ① 事前設定処理
- ② 申込み処理
- ③ 競技会支援処理
- ④ 結果報告処理

【 ※.01.02 】 JDSF競技会支援システム — 最新選手・会員データの取得方法 及び 結果の報告方法 (※インターネットの効率的利用)

- ◇ システムを運用しているパソコンが、ネットに接続出来る環境下にある場合 (その場でインターネットが見れるならOKです!)、JDSF本部のサーバーよりダイレクトに、最新の選手・会員情報を取得することが可能です。
また、競技終了後の結果送付も、全ての競技会データの圧縮処理を含めての送付処理がシステム運用により、自動で実施出来ます。



※ 最新データ取得方法

- ネットワーク環境が使用可能であることを確認し、TOP画面右上に有る選手データ枠内の、『取得』ボタンを押下して下さい。自動的にデータを取り込みます。
- ◇ 取得後は、取得した選手・会員データを作成した最新日付に、表示が変わります。

※ 旧バージョン (5. 8 X以前) の選手データ取得方法

- 拠り所ない事由により、旧版のシステムを運用する場合、申し訳ありませんが現状では、従来の選手データ (Jdsf. txt) を入手する術が有りません。
- 代替手段ですが、本システムにて上記の最新データを取得する際に、『 ← OUT (Jdsf. txt) 』の □ 枠に、チェックマーク (レ) を付けて運用すると、旧システムで使用出来る、選手データを得ることが出来ます。このデータは、システム運用フォルダーに、作成されます。

※ 競技会結果報告

- 『 DSCJ 結果報告 』ボタンを押下するとシステムは、競技データを格納しているフォルダーの中に有る全てのデータを圧縮処理をして添付ファイルとして、JDSF本部へメール送付します。

※ 質問デスク

- 後述するシステム画面に於いて、運用者のE-mail アドレスを登録して置くと、『質問デスク』ボタンにより運用で、質問事項やトラブル報告を実施することが出来ます。



次ページ参照

【 ※.01.03 】 質問デスク — 運用方法の質問・疑問の連絡、トラブル報告 (※自動発信メールによる情報伝達)

◇ 質問デスク機能を使うと、メッセージ付きで、競技会データを送ることが出来ます。

『 質問デスク 』 ボタンを押下すると、下記のようにシステム操作枠上に、**コメント記述欄** が表示されますので、システム運用上の質問や疑問について、コメントを作成し、送付下さい。出来れば速やかに、回答致します。



<< お願い事項 >>

運用上起こったトラブルに関しても、ご報告頂けると助かります。自動的にデータも送信されますので、状況が判りやすいかと思えます。出来るだけ不具合の無い様、操作しやすい様にと考えておりますが、まだまだ至らぬ所が多数見つかるかと思えます。申し訳ありませんが、それらについてご報告頂けると、幸いです。

◇ 競技会結果報告 及び 質問デスク で使用する E-mail アドレスは、システム設定画面下部に有る、『 データ送信 CC 用 E-mail アドレス 』枠にて、設定して下さい。

必ず、自分宛のメールアドレスを登録してください、 →



【 00.01.01 】 競技会データフォルダーの作成

◇ 《 フォルダー設定 》 - 『 新規作成 』 押下



1. 機能概要

新たに、データフォルダーを作成します。

- ① データ作成フォルダー設定枠で、ベースに成るフォルダーを選択します。(ドライブも変更可能)
 ※ 新規作成される競技データは、このベース配下に作成されます。

《 例 》 C:¥ ↓
 DCSdata ↓
 110101
 110302
 ...

- ② 設定される公認番号が、フォルダー名と成ります。
 『 番号設定 10 キー 』を用いて、公認番号を設定して下さい。
 ※ 尚、公認以外の競技会では、開催日付 (YYMMDD) を公認番号の代わりに使用してください。

【 00. 01. 02 】 競技会データフォルダーの作成

◇ 『 公認番号 』 キー入力 + Enter 押下



① データ作成フォルダ指定
ドライブ
c: [preload]
C:¥
DCSdata
※ ↑ データフォルダを作成するベースを選択。

② 公認番号設定
公認番号 110199
注) 新規データは公認番号を基に作成します。
公認以外のデータは日付 (YYMMDD) で作成。
7 8 9
4 5 6
1 2 3
BS 0 Enter
クリア

③ フォルダ確認
C:\DCSdata\Y110199 OK NG

④ 条件設定
競技会を実施するフロアは？
 1面のみで実施
 2面以上で実施
新規フォルダ作成

TOP 画面

2. フォルダ確定

- ① フォルダ確認枠に、新たに作成されるフォルダ名称が表示されます。
◆ 間違いが無ければ、『 OK 』を押下。
◇ 修正したい場合は、『 NG 』を押下して、再入力して下さい。
- ② 条件設定
フォルダ名称が確定後、条件設定を行います。
『 新規フォルダ 』 ボタンを押下すると、完了です。

【 00. 01. 03 】 競技会データ フォルダー設定

◇ 《 フォルダー設定 》 - フォルダー設定 『 押下 』



1. 機能概要

フォルダーを選択することによって、既に作成されている競技会データを参照することが出来ます。また、複数フロアを使用する場合の、条件設定を実施します。

- ① フォルダー選択
フォルダー設定時 参照使用枠で、既存競技会データが有るフォルダーを選択します。
- ② 使用データの変更（フォルダーの選択）
選択したフォルダーのデータを設定する場合には、競技会データ格納フォルダーに表示横に有る、『設定』ボタンを押下すると、指定したフォルダーに有る競技会データを使用することが出来ます。



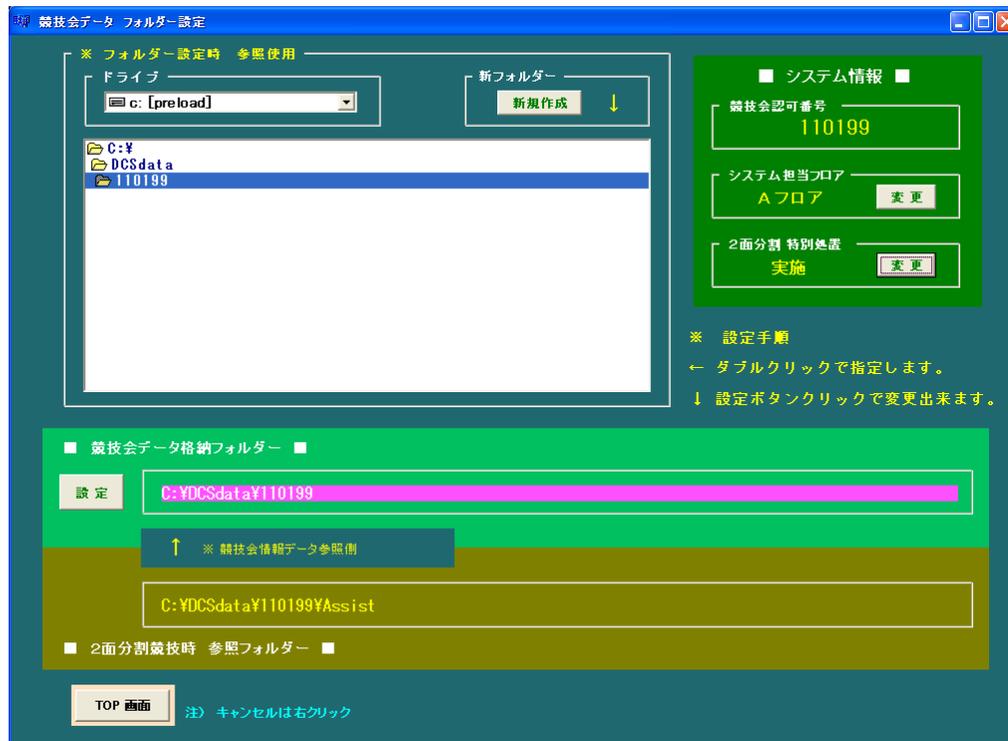
- ③ 2面に跨る処理が有る場合
参加者が多数と成り、1つの競技を2つのフロアに分割して、フロア間を跨る実行処理が含まれる場合は、所定のフォルダーを指定した後、2面分割特別処理の設定を使用するに変更します。

2. 選択キャンセル

通常は、『 TOP 画面 』 ボタン押下で設定を変更することが出来ます。

間違ってしまった場合は、マウスの右クリックをすると、設定された内容を、破棄（キャンセル）することが出来ます。

3. 2面分割特別処理



■ 機能概要

本システムでは、一つの競技区分を、二つのフロア（A・Bフロア）で同時に実施することが出来ます。

この場合、Aフロア用のデータは、指定した競技会データ格納フォルダ内に格納されます。

これに対して、Bフロア用のデータは、そのフォルダ配下に『 Assist 』と言う名前のサブフォルダを自動的に作成して、その中に格納します。

同一競技区分を、2つに分割して実施するには、【 システム情報 】枠内の2面分割特別処理を【 実施 】状態にして、運用してください。

尚、その際、担当するフロアの設定もお忘れ無く。

【 00.02.01 】 システムメンテナンス

◇ システム設定 - メンテナンス 『 押下 』



1. 機能概要

システム運用に必要な情報を設定します。

■ 表彰状順位情報

表彰状を印刷する際、自動的に反映される順位の文字列を設定出来ます。

■ 競技種目名称

標準は書き換え不可です。総合の記述は、競技種別を『総合』と設定した場合の競技インデックスと成ります。全角1文字で設定してください。

■ システム運用パラメータ

□ エントリー情報 所属自動反映基準都道府県

選手のエントリー処理実施中、所属を反映させる場合、自都道府県選手は所属地域を、他都道府県選手は都道府県名と、分けて使用したい場合に基準となる都道府県コードを設定します。

□ 網掛け割合 (%)

印刷時の、背景色の濃度を指定することが出来ます。但しその際、プリンターの設定をグラフィック対応に設定してください。

■ E-mail アドレス

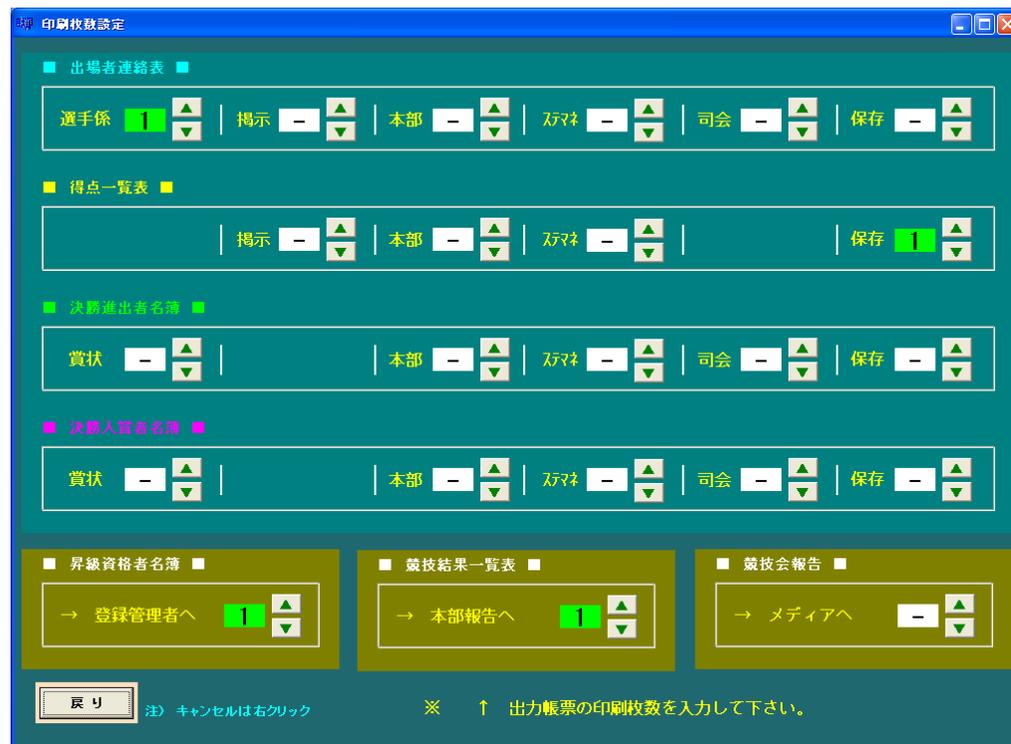
本アドレスを設定しておくことで、競技データを本部宛送信する場合、CCとして同じメールが送られます。

□ TOP 画面ボタン

設定が終了した場合、画面左隅の『 TOP 画面 』ボタンをクリックして下さい。

【 00.03.01 】 印刷枚数設定

◇ システム設定 → 印刷枚数設定 『 押下 』



□ 戻りボタン

内容設定が終了した場合、画面左隅の『戻り』ボタンをクリックして下さい。間違っで設定してしまった場合や元の数値に戻したい場合等、設定内容を破棄したい場合には、マウスの右ボタンを使用してクリックして下さい。元の数値に戻す事が出来ます。

■ 機能概要

以下の帳票類の、印刷処理に必要な印刷枚数を設定します。

- 1) 出場者連絡票
- 2) 得点一覧表
- 3) 決勝出場者名簿
- 4) 決勝入賞者名簿
- 5) 昇級資格名簿
- 6) 競技結果一覧
- 7) 競技会報告

□ 印刷枚数設定

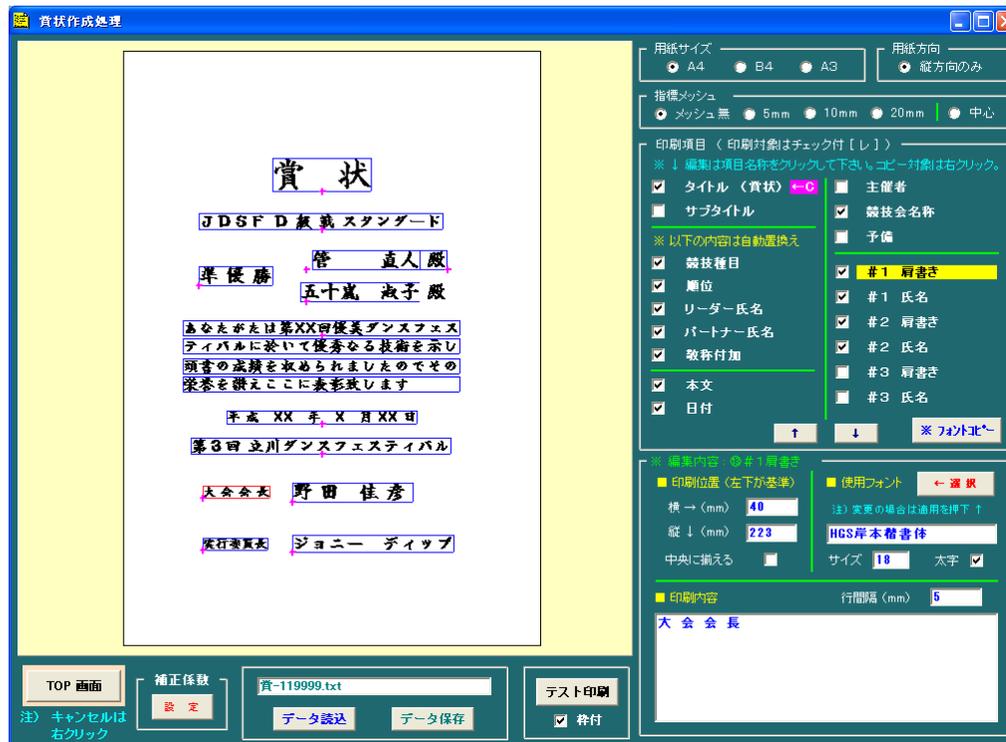
本システムで出力する各帳票類の印刷枚数を、▲▼ボタンを用いて設定します。この際数字キー等での入力出来ません。数値枠右側のボタンを使用して下さい。尚、印刷枚数数値の左側に表示されている黄色い表示は、それぞれの帳票の配布する宛先に成ります。

□ 審査表印刷枚数

設定内容の内、審査票については無条件に、審査員人数×競技種類分の枚数が出力されます。更に、チェッカー用・研修審査員用に審査票が必要な場合には、審査員設定画面にて、予備の審判員として登録すると、余分に印刷されます。

【 00.04.01 】 賞状作成

◇ システム設定 → 賞状作成 『 押下 』



□ - 戻り処理

内容設定が終了した場合、画面左隅の『TOP画面』ボタンをクリックして下さい。この際、設定された内容が、『賞-XXXXX.txt』と言う名称で、データフォルダーに保存されます。(尚、このXXXXXは、競技会認定コードです。)間違っして設定してしまった場合や元の内容に戻したい場合等、設定内容を破棄したい場合には、マウスの右ボタンを使用してクリックして下さい。元の内容に戻す事が出来ます。

■ 機能概要

本画面では自動印刷する賞状の内容を作成することが出来ます。設定出来る内容は、以下の項目です。

- 1) 用紙サイズ (用紙方向は縦方向で固定、文字の縦横選択で対応可能)
- 2) 印刷項目
 - ① タイトル
 - ② サブタイトル
 - ③ 競技種目
 - ④ 順位
 - ⑤ リーダー氏名・パートナー氏名
 - ⑥ 敬称
 - ⑦ 本文
 - ⑧ 日付
 - ⑨ 主催者
 - ⑩ 競技会名称
 - ⑪ 予備
 - ⑫ 肩書き (3種)
 - ⑬ 氏名 (3種)

※ 尚、③～⑤の項目に関しては、自動的に当てはめて印刷されます。
- 3) 補助機能 (各項目の用紙内位置を明白にする目的で使用します。)
 - ① メッシュ
 - ② 項目枠

□ - 印刷項目

上記印刷項目の各々については、以下の内容が設定出来ます。

- ① 用紙内の印刷横・縦位置 (用紙左上済み基準)
 - ② センタリング機能
 - ③ 使用フォント (フォント種類・サイズ・太字設定)
 - ④ 印刷内容 (複数行の場合、行間隔設定可能)
- ※ 尚、内容が複数行に跨る場合、各々の印刷行幅は、最大文字の行幅と成ります。

□ - 印刷の設定

本システムでの賞状印刷では、右に示す枠内の18項目について、印刷することが出来ます。
これらの印刷項目は、各々の項目の、左側に有るチェックマークを付けることで、任意に選ぶことが可能です。
これらの項目の中で、(競技、順位、氏名)については、印刷する競技内容によって自動的に内容が反映されます

□ - 項目内容の設定

各々の項目は、表示位置・使用するフォント及び複数行の場合の行間隔を各々設定しておきます。
設定の場合には、枠内下部にある ↑・↓ ボタンをクリックするか、項目名称をクリックしてください。
項目名称が黄色く示されている項目が、編集対象と成り、内容を設定出来ます。
設定中は、画面左側に枠線で該当位置の配置が表示されます(枠有り指示の場合)。これらの中で、赤色で表示されている枠が、現在設定中の項目です。 枠の長さは、設定してある文字列によって定義されています。

① 印刷位置

- 各項目の表示位置を、用紙左上を基準にmm単位で設定します。
中央に揃えるチェックをしておくと、指定位置を中心に文字が表示されます。
※ 尚、敬称付加に於けるこのチェックは、敬称位置優先を表します。

② フォント

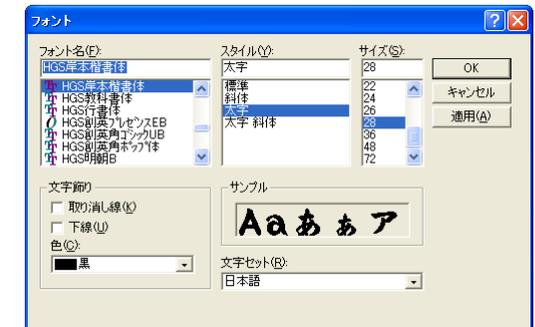
- 各々の項目についてそれぞれ別のフォントが設定できる様になっています。使用フォント横にある『 ←選択 』ボタンをクリックして下さい。
- 使用するプリンターによって使えるフォントは変わります。従って、実際使用するプリンターと接続した後に、フォントを決定してください。また、フォントは、それ自体が縦向き・横向きに設定してある場合があるので、サンプル文字を参照して、適合する適切なフォントを選んでください。
尚、縦書きの場合は、フォントの先頭に@の表示のあるものを選んでください。
- 右記下部にあるフォント設定処理で、新たにフォントを選択した場合は、異端『 適用 』ボタンに依り、使用するフォントを確定した後、『 OK 』ボタンをクリックしてください。

③ 行間設定

- 各々設定する内容は、複数行に渡っても構いません。その場合に、行の間を開けて印刷することの出来る設定も用意されています。

□ - フォントコピー

各項目の使用フォントをいちいち設定する手間を省くため、コピー機能を用意してあります。
項目名を右クリックすると、**←C** マークが移動します。他の項目へ選択枠を移動後、『フォントコピー』ボタンを押下すると、**←C** マークの付いている項目のフォント内容が、コピーされます。



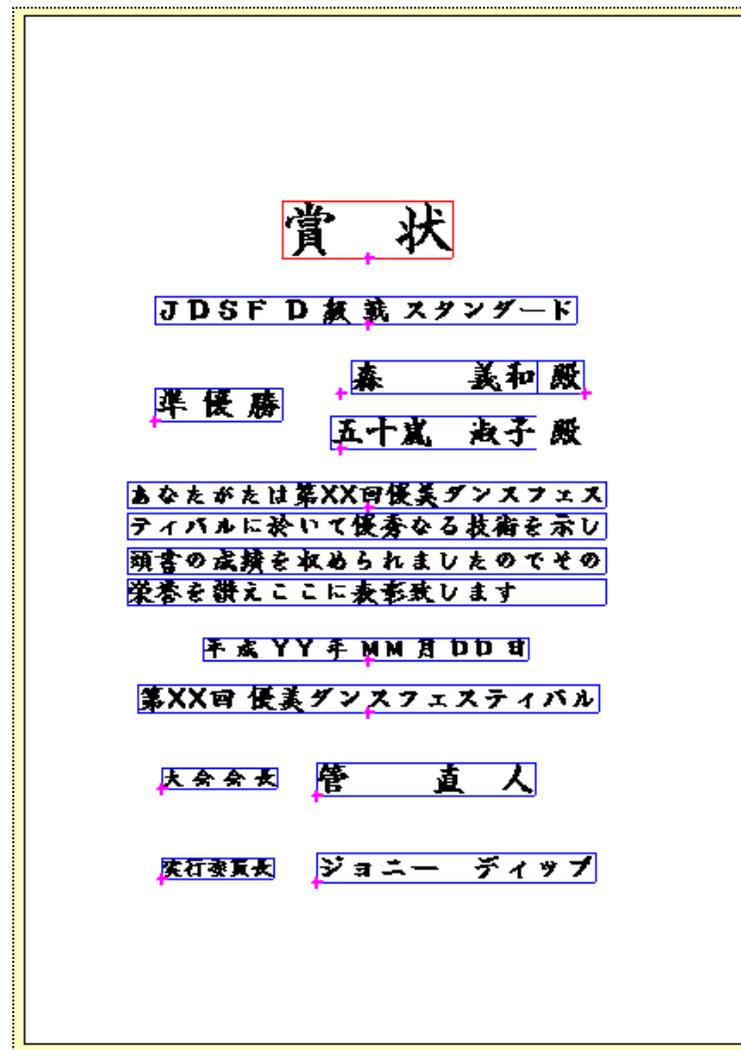
□ - テスト印刷

作成した賞状の内容を試し印刷する機能です。
 各々の項目の描画位置を調整するための目安として枠付きと、
 最終的に枠を外した印刷を選ぶことができます。
 各々の項目の枠内に表示されている + 印が、項目の基準印刷位置と成ります。



□ - データ読み込み・保存

賞状データは作成の都度、『賞-ZZZZZZ.txt』（ZZZZZZ は競技会コード）という名称で、
 データフォルダー内に保存されます。
 別途保存したい場合には、名称枠下部に有る、『データ保存』ボタンをクリックした後、
 任意の名称で、作成した賞状データを保存することができます。
 また同様に、既に作成した賞状データを読み込むことも可能です。



【 01.01.01 】事前設定 諸項目設定

◇ システム操作 (事前設定処理) → 諸項目設定 『 押下 』

■ 機能概要

本画面では、競技会に於ける諸項目の内容を、設定出来ます。
設定出来る内容は、以下の項目です。

1) 競技会諸項目

① 認可番号

※ 許可番号を変更したい場合は、右横の『 ← 編集? 』ボタンをクリックした後、修整が可能に成ります。

② 大会名称

③ 開催日付

④ 主催団体

⑤ 開催会場

※ ②～⑤までの項目は全角で最大26文字まで入力可能です。

2) 大会役員

① 競技長

② 審判長

③ 採点管理長

④ 運用管理者

⑤ 登録管理長

⑥ フィガーチェッカー

※ 可能な限り、会員番号を入力してください。

該当する担当者が複数居る場合には、代表者を設定してください。

3) 主催責任者情報

4) 登録管理長情報

□ - 大会役員

大会役員の設定に於いて、担当者氏名は会員番号の入力より行ってください。

担当右者設定枠の右横に有る会員番号枠に6桁の個人番号を入力し、Enter キーを押下すると該当する会員名称を、担当者として設定することが可能です。

担当者の個人番号が判らない場合は、画面右下にある『 会員検索 』機能により、検索して下さい。

【 01. 02. 02 】 競技区分設定

◇ システム操作 (競技区分設定処理) → 競技コード設定 『 押下 』



■ 機能概要

本画面では、競技コードを簡単に設定することができます。

競技コードは最大半角4文字で構成されます。(級別戦は3文字)

この種別+級+部門の各内容を、それぞれ該当する内容のラジオボタンで選んで下さい。

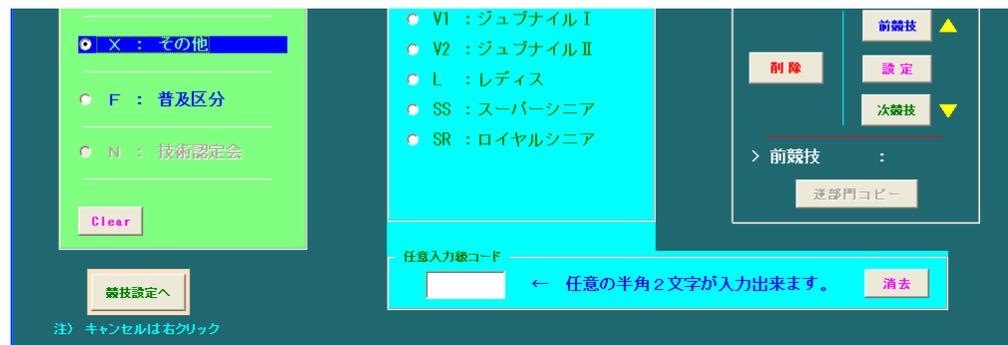
本画面で級別戦のコードを設定した場合には、昇級のあり・なし、昇給率、最大昇級組数が、自動的に設定されます。

□ 逆部門コピー

逆部門コピーボタンは、スタンダード設定後、同じ内容(同じ級別戦)のラテンを設定するとき、便利です。

会に於ける競技内容を、設定出来ます。(最大で40区分)

設定出来る競技区分の内容は、以下の項目です。

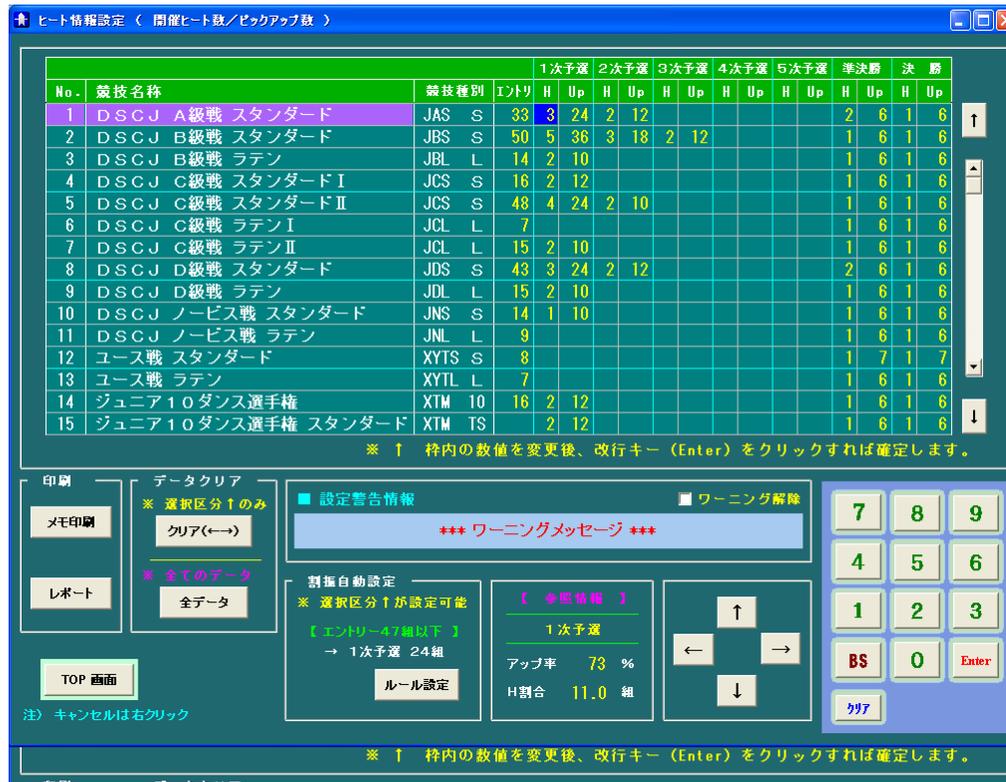


□ その他・普及区分の設定

その他競技・普及区分競技の級識別文字は、任意の2文字を設定することが可能です。漢字の場合は、1文字まで可能ですが、半角で3文字以上の設定はしないで下さい。

【 01.03.01 】 事前設定 ヒート設定

◇ 事前設定処理 → ヒート設定 『 押下 』



No.	競技名称	競技種別	エントリー	1次予選		2次予選		3次予選		4次予選		5次予選		準決勝		決勝	
				H	Up	H	Up	H	Up								
1	D S C J A級戦 スタンダード	JAS S	33	3	24	2	12							2	6	1	6
2	D S C J B級戦 スタンダード	JBS S	50	5	36	3	18	2	12					1	6	1	6
3	D S C J B級戦 ラテン	JBL L	14	2	10									1	6	1	6
4	D S C J C級戦 スタンダードI	JCS S	16	2	12									1	6	1	6
5	D S C J C級戦 スタンダードII	JCS S	48	4	24	2	10							1	6	1	6
6	D S C J C級戦 ラテンI	JCL L	7											1	6	1	6
7	D S C J C級戦 ラテンII	JCL L	15	2	10									1	6	1	6
8	D S C J D級戦 スタンダード	JDS S	43	3	24	2	12							2	6	1	6
9	D S C J D級戦 ラテン	JDL L	15	2	10									1	6	1	6
10	D S C J ノービス戦 スタンダード	JNS S	14	1	10									1	6	1	6
11	D S C J ノービス戦 ラテン	JNL L	9											1	6	1	6
12	ユース戦 スタンダード	XYTS S	8											1	7	1	7
13	ユース戦 ラテン	XYTL L	7											1	6	1	6
14	ジュニア10ダンス選手権	XTM TS	16	2	12									1	6	1	6
15	ジュニア10ダンス選手権 スタンダード	XTM TS	2	12										1	6	1	6

※ ↑ 枠内の数値を変更後、改行キー (Enter) をクリックすれば確定します。



対振自動設定

※ 選択区分↑が設定可能

【 参照情報 】

1次予選

アップ率 72 %

H割合 10.0 組

72 % %基準

36 組 Up基準

■ 機能概要

本画面では、各競技区分に於ける、各ラウンド毎のヒート数・ピックアップ数の設定を実施することが出来ます。

設定は、キーボードもしくは画面右下部にあるテンキーボタンを使用して下さい。設定出来る内容は、以下の項目です。

- 1) ヒート数 (最大20ヒート)
- 2) ピックアップ数

※ 削除する場合は、データクリアボタンを使用してください。単独で削除したい場合は、数値の 0 を入力して下さい。

□ 各項目の移行は、矢印キー (↑↓←→) によって行えます。また、マウスカーソルを所定枠に移動し、ボタンをクリックすることで移動できます。

□ 参加数

画面表示枠内の参加欄には、該当競技に参加する選手の数が表示されます。(但し、申し込み処理で参加を設定してある場合) 之を指標に、ヒート情報の数値を設定して下さい。

□ 設定数チェック

各数値入力時には、自動的にチェックを実施しており、ワーニングメッセージが出ます。(例えば、1ヒート内の参加数が異常に多かったり、少なかったり、前予選の通過数より多かった場合等です。)

このとき、内容によっては設定できない場合がありますが、ワーニングメッセージ枠の右上に有る、解除にチェックを設定すると、このチェックを、無視することが出来ます。

■ エントリー人数確定後、『自動設定』枠内のボタンを使用してヒート/ピックアップ処理を実施した方が便利です。

48組未満の場合は、ルール設定に従います。それ以上の場合は、エントリー組数の%で指定出来る処理と、人数を指定出来る処理の2通りがあります。

【 01.04.01 】 事前設定 競技進行番号設定

◇ 事前設定処理 → 競技番号設定 『 押下 』



No.	競技名称	競技種別	1次	2次	3次	4次	5次	準決	決勝
1	DSCJ A級戦 スタンダード	JAS S	44					52	61
2	DSCJ A級戦 ラテン	JAL L	6					18	27
3	DSCJ B級戦 スタンダード	JBS S	31	37	43			50	59
4	DSCJ B級戦 ラテン	JBL L	3	9				16	25
5	DSCJ C級戦 スタンダード	JCS S	30	32	36	42		49	58
6	DSCJ C級戦 ラテン	JCL L	2	8				15	24
7	DSCJ ノービス戦 スタンダード	JNS S	35	41				48	57
8	DSCJ ノービス戦 ラテン	JNL L	5					14	23
9	Under 21 スタンダード	XUS S						47	56
10	Under 21 ラテン	XUL L						13	22
11	ジュニア スタンダード	XJS S	34	40				46	55
12	ジュニア ラテン	XJL L	1	7				12	21
13	ジュブナイル スタンダード	XVS S	33	39				45	54
14	ジュブナイル ラテン	XVL L	4					11	20
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									

■ 機能概要

本画面では各競技の競技進行番号の設定を行います。この競技番号は、各帳票類の印刷、審査結果入力及び判定機能の競技選択に用いられます。

□ 競技番号

該当する競技進行番号を、数字キー・10 キーボタンを使用して入力します。

注) 通常は2桁以内の番号を使います。

これに対して「100」番台を設定すると、各用紙の競技名称の横に「Aフロア」、「200」番台を設定すると「Bフロア」と自動的に印刷されます。同様に「300」番台は「Cフロア」となります。

□ 数値の消去

設定した数値を削除したい場合には、数値の 0 を入力して下さい。画面表示の数字が消え、ブランク状態に変わります。

□ 各項目の移行は、矢印キー（↑↓←→）によって行えます。また、マウスカーソルを所定枠に移動し、ボタンをクリックすることで移動できます。

□ 挿入ボタンを使うと、既に設定してある番号を一つ繰り上げることが出来ます。

□ 一旦、番号設定をすると、次の競技番号が【 ■次番号■ 】エリアに、自動的に表示されます。その後、カーソルを移動して自動ボタンをクリックすると、次番号が自動的に設定されます。

□ 表示切り替え枠内の、『 進行確認 』ボタンをクリックすると、競技進行一覧表が表示されます。

□ 戻りボタン

設定が終了した場合、画面左隅の『 TOP画面 』ボタンをクリックして下さい。変更した内容を破棄したい場合には、キャンセル扱いが出来るマウス右ボタンでこの戻りボタンを、クリックして下さい。

【 01.04.02 】 事前設定 競技番号設定 タイムスケジュール表示

◇ 競技番号設定処理 → 進行確認 『 押下 』

No.	競技名称	競技種別	ラウンド	H	UP	種目	審判員
1	ジュニア ラテン	XJL L	1次予選	2	28	SC	2/4/6/8/10/12/14
2	DSCJ C級戦 ラテン	JCL L	1次予選	3	24	SC	1/3/5/7/9/11/13
3	DSCJ B級戦 ラテン	JBL L	1次予選	3	24	SCR	2/4/6/8/10/12/14
4	ジュブナイル ラテン	XVL L	1次予選	2	12	SC	1/3/5/7/9/11/13
5	DSCJ ノービス戦 ラテン	JNL L	1次予選	2	10	CR	2/4/6/8/10/12/14
6	DSCJ A級戦 ラテン	JAL L	1次予選	2	12	SCR P	2/4/6/8/10/12/14
7	ジュニア ラテン	XJL L	2次予選	2	12	SC	2/4/6/8/10/12/14
8	DSCJ C級戦 ラテン	JCL L	2次予選	2	12	SC	1/3/5/7/9/11/13
9	DSCJ B級戦 ラテン	JBL L	2次予選	2	12	SCR	2/4/6/8/10/12/14
11	ジュブナイル ラテン	XVL L	準決勝	1	6	SC	1/3/5/7/9/11/13
12	ジュニア ラテン	XJL L	準決勝	1	6	SC	2/4/6/8/10/12/14
13	Under 21 ラテン	XUL L	準決勝	1	6	CR	1/3/5/7/9/11/13
14	DSCJ ノービス戦 ラテン	JNL L	準決勝	1	6	CR	2/4/6/8/10/12/14
15	DSCJ C級戦 ラテン	JCL L	準決勝	1	6	SCP	1/3/5/7/9/11/13
16	DSCJ B級戦 ラテン	JBL L	準決勝	1	6	SCR P	2/4/6/8/10/12/14
18	DSCJ A級戦 ラテン	JAL L	準決勝	1	6	SCR P J	2/4/6/8/10/12/14
20	ジュブナイル ラテン	XVL L	決勝	1	6	SC	1/3/5/7/9/11/13
21	ジュニア ラテン	XJL L	決勝	1	6	SC	2/4/6/8/10/12/14
22	Under 21 ラテン	XUL L	決勝	1	6	CR	1/3/5/7/9/11/13
23	DSCJ ノービス戦 ラテン	JNL L	決勝	1	6	CR	2/4/6/8/10/12/14
24	DSCJ C級戦 ラテン	JCL L	決勝	1	6	SCP	1/3/5/7/9/11/13
25	DSCJ B級戦 ラテン	JBL L	決勝	1	6	SCR P	2/4/6/8/10/12/14

注) キャンセルは右クリック

印刷メニュー: メモ印刷, ファイル出力

表示切り替え: 進行一覧

■ 機能概要

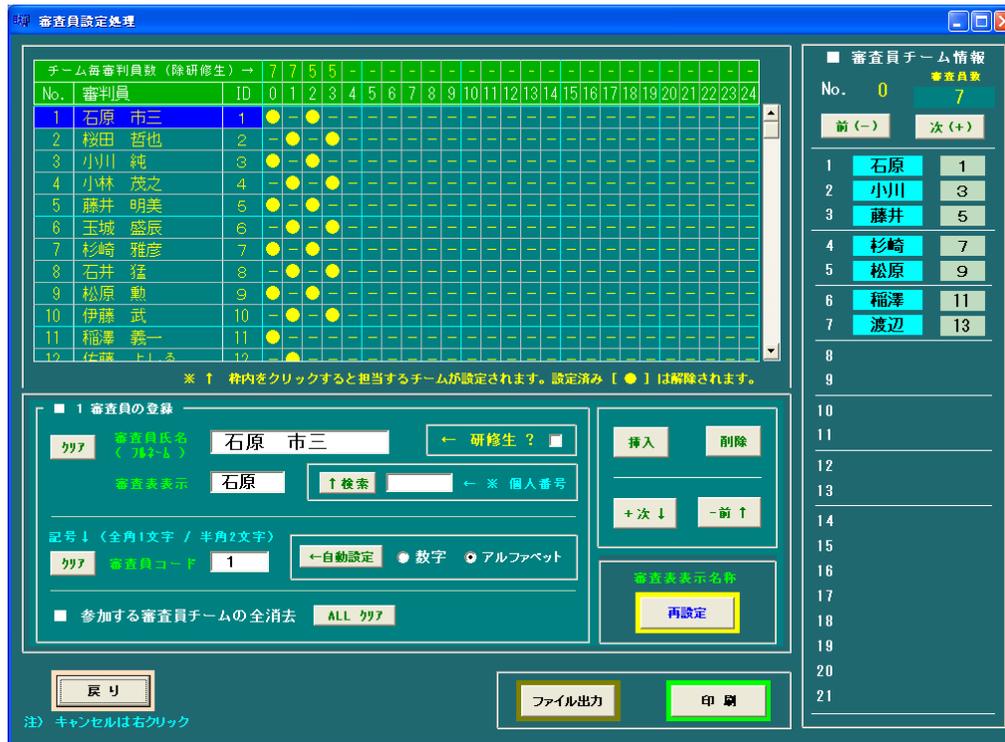
本画面では設定された競技進行番号順に競技の進行一覧表が表示できます。
印刷メニューにある、『メモ印刷』・『ファイル出力』で内容を確認することも出来ます。
設定画面に戻るには、『進行一覧』ボタンをクリックします。

□ 戻りボタン

設定が終了した場合、画面左隅の『TOP画面』ボタンをクリックして下さい。
変更した内容を破棄したい場合には、キャンセル扱いが出来るマウス右ボタンでこの戻りボタンを、クリックして下さい。

【 01.05.01 】 事前設定 審判員設定

◇ 事前設定処理 → 審判員設定 『 押下 』



□ 戻りボタン

設定が終了した場合、画面左隅の『 戻り 』ボタンをクリックして下さい。
変更した内容を破棄したい場合には、キャンセル扱いが出来るマウス右ボタンでこの戻りボタンを、クリックして下さい。

■ 機能概要

□ 審査員氏名の設定

本画面では、競技を審査する審査員の氏名及び識別標識記号 (A・B・1等) の設定を行います。

尚、本システムでは25チーム分 (チームNO. 0 ~ 24) の設定が可能であるため、審査員の組み合わせが複数に渡る競技会に於いては、各チームを分けて登録し、担当競技を設定することが可能です。

□ 審査員人数 (1チーム内、最大21名)

□ 審査員氏名 (漢字8文字まで、名字名前が入ります)

尚、名字と名前の間には、全角ブランクを挿入します。

審査表表示は、印刷時の名称が定義されます。(漢字3文字まで)

この名称は、審査員表示名称枠の『再設定』ボタンクリックで、ブランク位置を判断して、名字だけを抜き出します。仮に同じ名字の人が居た場合には、名前の最初に1文字を自動的に付け足します。

例 : 有田 義裕 → 有田義 有田 飛鳥 → 有田飛

□ 審査員コード

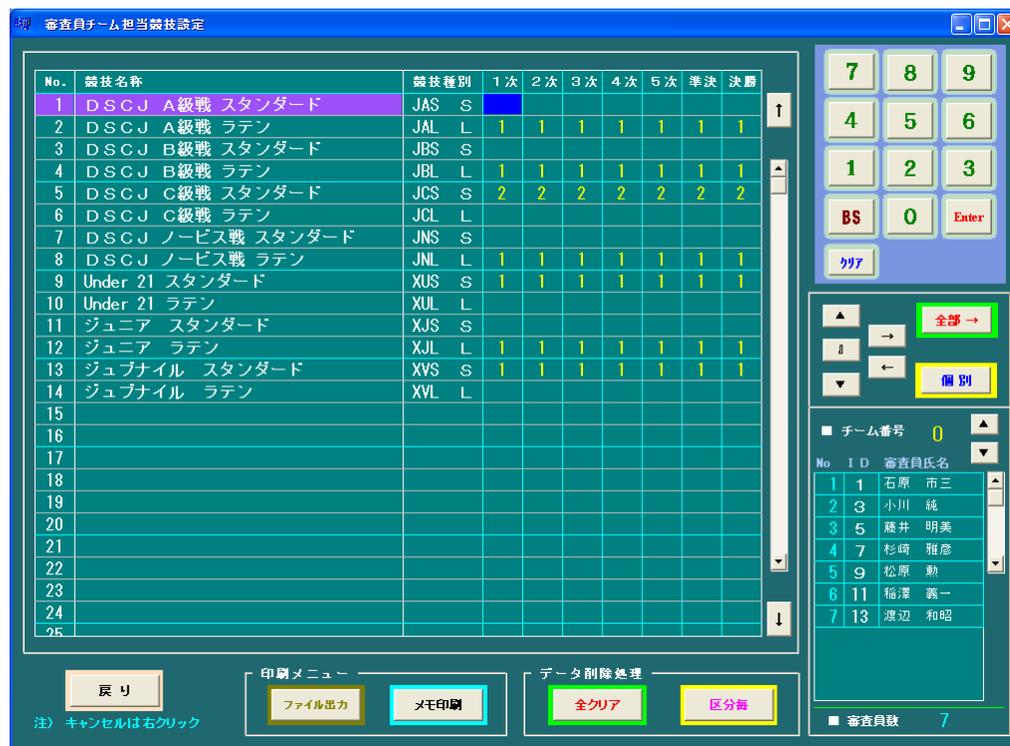
任意に付けることが可能ですが、『自動設定』ボタンにより、自動的に付与することも出来ます。

□ 研修生

審査表は必要だけれど、直接審査に必要ない審判員は、『研修生?』を設定します。

【 01.06.01 】 事前設定 審判員配置

◇ 事前設定処理 → 審判員配置 『 押下 』



No.	競技名称	競技種別	1次	2次	3次	4次	5次	準決	決勝
1	DSCJ A級戦 スタンダード	JAS S							
2	DSCJ A級戦 ラテン	JAL L	1	1	1	1	1	1	1
3	DSCJ B級戦 スタンダード	JBS S							
4	DSCJ B級戦 ラテン	JBL L	1	1	1	1	1	1	1
5	DSCJ C級戦 スタンダード	JCS S	2	2	2	2	2	2	2
6	DSCJ C級戦 ラテン	JCL L							
7	DSCJ ノービス戦 スタンダード	JNS S							
8	DSCJ ノービス戦 ラテン	JNL L	1	1	1	1	1	1	1
9	Under 21 スタンダード	XUS S	1	1	1	1	1	1	1
10	Under 21 ラテン	XUL L							
11	ジュニア スタンダード	XJS S							
12	ジュニア ラテン	XJL L	1	1	1	1	1	1	1
13	ジュブナイル スタンダード	XVS S	1	1	1	1	1	1	1
14	ジュブナイル ラテン	XVL L							
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									

Buttons: 戻り, 印刷メニュー (ファイル出力, メモ印刷), データ削除処理 (全クリア, 区分離), 全クリア, 個別, チーム番号 (0), 審査員氏名 (石原 市三, 小川 純, 藤井 明美, 杉崎 雅彦, 松原 勲, 稲澤 義一, 渡辺 和昭), 審査員数 (7)

■ 機能概要

本画面では競技を審査する審査員チームの設定を行います。

基本的には審査員氏名設定画面の審査チームNO. 0が基準となり、このチームが担当する競技は空白（何も表示されない）で表示されます。

- 1) 審査員チーム番号（空白及び0～24の25チーム）
 - 審査を担当する審査員チームの番号を、数字キーで設定入力します。
 - 設定した審査員チームを基準に戻したい場合、もしくは削除したい場合には、数値の 0 を入力して下さい。画面表示の数字が消え、基準チームの空白表示に変わります。
- 2) 各項目の移行は、矢印キー（↑↓←→）によって行えます。
- 3) 『全部→』ボタンをクリックすると、該当する競技区分の全ラウンドの審査員チーム設定が実施出来ます。

□ 戻りボタン

設定が終了した場合、画面左隅の『戻り』ボタンをクリックして下さい。
 変更した内容を破棄したい場合には、キャンセル扱いが出来るマウス右ボタンでこの戻りボタンを、クリックして下さい。

【 02.01.01 】 申し込み処理 申し込み設定

◇ 申し込み処理 → 申し込み処理 『 押下 』



■ 機能概要

本画面では、競技に参加する選手の、各種情報の設定を行います。

基本的には、ゼッケン番号を基準に、選手番号・選手氏名・フリガナ・所属を設定します。

- 選手データは基本的に、選手番号の検索により取得します。
これは、競技結果の反映を的確なものにするためです。
- 選手番号（6桁）の入力によりDB検索で選手情報は求まります。カップル登録されている選手は、リーダーのみの選手番号設定で、カップル分の情報が取得できます。
尚、女性の場合は、リーダー側に設定しても、自動的にパートナー位置に置き換わります。レディス戦等で、女性がリーダーとなる場合は、背番号特殊処理の、『女性リーダー可能』にチェックを入れて、DB検索をして下さい。
- 選手番号・ゼッケン番号・受付番号・参加競技データの設定は、画面右上の10キーで設定可能です。ここを使用する際は、切り替えボタンを利用して設定項目を指定して下さい。
- 受付番号は、背番号とは別に付けることが出来ます。但し内容は数値のみです。『受付自動付番』にチェックを付けておけば、自動付加されます。また、『全付番』ボタンで一括でも付番することが出来ます。
- DBからは、会員でも情報を拾うことが出来ます。選手番号（会員番号）を設定した後、『DB検索』ボタンをクリックして下さい。
- 所属の自動反映機能を使用する際、複合を選ぶと、基準都道府県の選手は、登録所属の名称が、他の都道府県選手は、都道府県名が表示されます。尚、通常状態では、所属は自動反映されません。『反映』ボタンをクリックするか、『自動反映』のチェックをセットしてDB検索して下さい。

□ TOP 画面ボタン

設定が終了した場合、画面左隅の『 TOP 画面 』ボタンをクリックして下さい。
変更した内容を破棄したい場合には、キャンセル扱いが出来るマウス右ボタンでこの戻りボタンを、クリックして下さい。

【 02.02.01 】 申し込み処理 選手一覧表示

◇ 申し込み処理 → 選手一覧 『 押下 』



番号	受付	リーダー	パートナー	所属	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1	317	福田 博	福田 早苗	埼玉県																				
2	63	栗林 秀哉	馬場 裕子	千葉県																				
3	308	菊地 健男	野崎 正子	神奈川県																				
4	28	三枝 芳彦	佐藤 美砂子	江戸川区ダンススポーツ連盟																				
5	27	宇野沢 文夫	宇野沢 あゆみ	羽村市ダンススポーツ連盟																				
6	297	山本 寿史	山本 好江	東京都																				
7	313	須崎 博	横山 きよみ	東京都																				
8	307	細田 孝	細田 鈴子	埼玉県																				
9	316	辻 雄一	島村 雪恵	神奈川県																				
10	306	林 敏和	林 江里	埼玉県																				
11	311	猿田 貴之	猿田 明奈	東京都																				
12	300	高杉 耕一	高杉 綾子	東京都																				
13	303	岡山 亮一	和田 奈美	埼玉県																				
14	315	村山 隆英	吉川 恵美	東京都																				
15	296	山崎 清	山崎 美穂	東京都																				
16	302	鈴木 良夫	深山 由喜子	府中市ダンススポーツ連盟																				
17	293	依田 泰則	朝田 ひろ子	千葉県																				
18	301	飯田 廣幸	飯田 照美	神奈川県																				
19	146	内田 武志	久保 加代子	千葉県																				
20	305	藤本 登	藤本 ひろみ	東京都																				

■ 機能概要

本画面では参加競技と共に、選手の一覧表が参照できます。

尚、競技区分は一度に20区分しか表示できないので、画面右上にある、『前区分』・『後区分』で表示を変更することが出来ます。

参加表示は、

◎：参加、×：欠場、シ：シード、※：シード選手欠場です。

□ 本画面では、以下の処理を実施することが可能です。

- 1) 印刷 : 40組毎の一覧表、受付簿を印刷することが可能です。
- 2) 編集 : 一覧表内の選手の配置を、任意に変更することが出来ます。
- 3) 検索 : DBに登録されている選手を検索する事が出来ます。
- 4) 発番 : 競技区分毎に並べた形式で、任意の背番号付けを実施出来ます。STDとLAT別々に発番することも可能です。尚、発番前のレイアウトに戻すことも可能です。
- 5) 名順ファイル : 参加選手のリーダーフリガナ読み順に背番号一覧を表示することが可能です。
- 6) Html : 参加確認用のHTMLファイルが作成できます。
- 7) CSVファイル : CSV形式の読み込み・書き出しが可能です。

□ TOP画面ボタン

設定が終了した場合、画面左隅の『TOP画面』ボタンをクリックして下さい。

変更した内容を破棄したい場合には、キャンセル扱いが出来るマウス右ボタンでこの戻りボタンを、クリックして下さい。



【 02.02.02 】 申し込み処理 選手フリガナ・登録番号一覧表示

◇ 選手一覧処理 → 表示切り替え 『 押下 』

■ 機能概要

本画面では参加競技の他に、選手のフリガナ。登録番号の一覧表が参照できます。

選手一覧表

競技会認可番号 1101XX

競技会情報 2011 ハッピーダンスフェスティバル

* 競技区分番号を押下すると、競技名称が表示されます。↓

前区分 ← → 次区分

番号	受付	リーダー	フリガナ	登録番号	所属	パートナー	フリガナ	登録番号
1	317	福田 博	フクダヒロシ	005083350000	埼玉県	福田 早苗	フクダサエ	005086350000
2	63	栗林 秀哉	クリハヤシヒデアキ	078628360002	千葉県	馬場 裕子	ババユウコ	009037360002
3	309	菊地 健男	キクチケンオ	064743380000	神奈川県	野崎 正子	ノザキマサコ	081732380000
4	28	三枝 芳彦	サイグサヨシヒコ	009839370025	江戸川区ダンススポーツ連盟	佐藤 美砂子	サトウミサコ	065022370025
5	27	宇野沢 文夫	ウノサワフミオ	013352370080	羽村市ダンススポーツ連盟	宇野沢 あゆみ	ウノサワアユミ	013353370080
6	297	山本 寿史	ヤマモトシウジ	008446370000	東京都	山本 好江	ヤマモトヨシエ	008445370000
7	313	須崎 博	スザキヒロシ	084589370000	東京都	横山 きよみ	ヨコヤマキヨミ	074994370000
8	307	細田 孝	ホシダタカシ	010930350000	埼玉県	細田 鈴子	ホシダレイコ	026830350000
9	316	辻 雄一	ツジユウイチ	102549380000	神奈川県	島村 雪恵	シマムラユキエ	059584380000
10	306	林 敏和	ハヤシトシカズ	047260350000	埼玉県	林 江里	ハヤシエリ	047424350000
11	311	猿田 貴之	サルタタカシ	071601370000	東京都	猿田 明奈	サルタアキナ	081260370000
12	300	高杉 耕一	タカシキコウイチ	008650370000	東京都	高杉 綾子	タカシキアヤコ	008758370000
13	303	岡山 亮一	オカヤマリュウイチ	005345350000	埼玉県	和田 奈美	ワタナメ	047407350000
14	315	村山 隆英	ムラヤマリュウエイ	089279370000	東京都	吉川 恵美	ヨシガハエミ	089280370000
15	296	山崎 清	ヤマザキキヨシ	008425370000	東京都	山崎 美穂	ヤマザキミホ	008428370000
16	302	鈴木 良夫	スズキリョウオ	012297	府中市ダンススポーツ連盟	深山 由喜子	フカヤマユキコ	008335370000
17	293	依田 泰則	イデタスズノ	006346360000	千葉県	野田 ひろ子	ノダヒロコ	006518360000
18	301	飯田 廣幸	イデヒロユキ	013576380000	神奈川県	飯田 照美	イデテルミ	013572380000
19	146	内田 武志	ウチダタケシ	006789360001	千葉県	久保 加代子	クボカヨコ	006781360001
20	305	齋木 登	サイキトノリ	009931370000	東京都	齋木 ひろみ	サイキヒロミ	009932370000
21	308	井口 正純	イノムチマサタカ	013552380000	神奈川県	福地 美江	フクヂミエ	053503380000

↑ カップル情報をダブルクリックで設定画面へ

TOP 画面

CSVファイル | HTML | 名順ファイル | 発番 | 検索 | 編集 | 印刷 | 表示切替

注) キャンセルは右クリック

【 03.01.01 】 競技会支援処理 参加確認

◇ 競技会支援処理 (事前設定処理) → 参加確認 『 押下 』



■ 機能概要

本画面では、競技に参加する競技選手の、最終的な参加・不参加の設定を行う事が出来ます。通常は、選手受付終了後のデータを元に、消込みを実施します。

□ 競技参加

参加・不参加を設定する選手は、紫色のガイダンスで示されています。該当する競技区分は、赤い印のカーソルが表示されています。カーソルを設定する選手・競技区分に移動した後、Enter キー (改行) もしくは、マウスの右クリックを用いて、参加・不参加を設定します。この際、未設定の項目位置で押下すると、【 ◎ 】印がついて参加に設定され、逆に設定項目で押下すると、不参加【 × 】と成ります。後は順に、その繰返しと成ります。

□ 欠場処理

受付処理で不参加が明確に成った選手は、欠場処理を行う必要が有ります。次に実施する必要が有る、自動振り分け処理では、参加すると設定されている選手についてのみ割り振りを実施するからです。欠場を認識したら、画面の下部に有る『 欠場処理 』枠のボタンを用いて欠場処理を実施して下さい。勿論、上記の競技参加に示す方法で欠場を設定しても構いません。但し、複数競技にエントリーしてある場合には、この欠場処理を使用した方がスタンダード・ラテン毎の欠場が一気に出来るため便利です。

使用手順としては、

- ① 背番号もしくは選手の名前を欄をマウスでクリックします。
- ② 欠場処理枠真ん中に背番号が表示されますので、その後、全競技を不参加が不参加になる場合は、【 欠場 】を、スタンダードのみ・ラテンのみの場合は、各々【 Std 欠 】・【 Lat 欠 】のボタンを使用して下さい。

□ 戻りボタン

設定が終了した場合、画面左隅の『 戻り 』ボタンをクリックして下さい。変更した内容を破棄したい場合には、キャンセル扱いが出来るマウス右ボタンでこの戻りボタンを、クリックして下さい。



- 競技区分切り替え
本システムでは、40種類の競技区分を取り扱うことができます。
本画面のリストは20競技分が表示可能なので、他の競技区分の参加設定をする場合は、【前区分】【次区分】のボタンをクリックして下さい。
- ページ切り替え
本画面では一度に20名分のリストを表示します。受付簿は、40名分で1ページと成っているので、他のページへ移行する場合には、【P】ボタンをクリックして下さい。背番号で、20組毎に改ページされます。
- シード選手
→ シード選手の設定をする必要が有る場合は、欠場処理と同じく、画面右下にある『特殊指定』枠内の、【シード】ボタンを押下すると、シード設定をすることができます。
シード設定されると、【◎】の代わりに【シ】と表示されます。また、シード選手の不参加は、【×】の代わりに【※】と表示されます。
- 参加取り消し処理
→ 参加取り消しをする場合は、画面下部右にある『特殊指定』枠内の、【参加取消】ボタンを押下すると、参加を取り消すことができます。
不参加と参加取り消しでは、意味が異なります。この処理は、昇級数の母数に関連する必要な条項ですので、間違わない様に処理を実施して下さい。

【 03.02.01 】 競技会支援処理 初期振り分け

◇ 競技会支援処理 (開始前処理) → 初期振り分け 『 押下 』



No.	競技名称	競技種別	処理	スタンダード	ラテン	昇級	参加状況
1	DSCJ A級戦 スタンダード	JAS S	済	◎◎	◎◎	有	33 32 33
2	DSCJ B級戦 スタンダード	JBS S	済	◎◎	◎◎	有	50 48 49
3	DSCJ B級戦 ラテン	JBL L	未	◎◎	◎◎	未	14 14 13
4	DSCJ C級戦 スタンダード I	JCS S	済	◎◎	◎◎	有	16 16 12
5	DSCJ C級戦 スタンダード II	JCS S	済	◎◎	◎◎	有	48 46 43
6	DSCJ C級戦 ラテン I	JCL L	未	◎◎	◎◎	未	7 7 7
7	DSCJ C級戦 ラテン II	JCL L	未	◎◎	◎◎	未	15 14 15
8	DSCJ D級戦 スタンダード	JDS S	済	◎◎	◎◎	有	43 43 39
9	DSCJ D級戦 ラテン	JDL L	済	◎◎	◎◎	有	15 14 13
10	DSCJ ノービス戦 スタンダード	JNS S	未	◎◎	◎◎	未	14 14 0
11	DSCJ ノービス戦 ラテン	JNL L	未	◎◎	◎◎	未	9 9 0
12	ユース戦 スタンダード	XYTS S	未	◎◎	◎◎	未	8 7 0
13	ユース戦 ラテン	XYTL L	未	◎◎	◎◎	未	7 6 0
14	ジュニア10ダンス選手権	XTM 10	未	◎◎	◎◎	未	16 16 0
15	ジュニア10ダンス選手権 スタンダード	XTM TS	未	◎◎	◎◎	未	0 0 0
16	ジュニア10ダンス選手権 ラテン	XTM TL	未	◎◎	◎◎	未	0 0 0

□ 戻りボタン

設定が終了した場合、画面左隅の『 戻り 』ボタンをクリックして下さい。
変更した内容を破棄したい場合には、キャンセル扱いが出来るマウス右ボタンでこの戻りボタンを、クリックして下さい。

■ 機能概要

□ 選手ヒート配置の設定

本画面では最初に参加する競技種別のヒート分けを、事前設定された競技情報を基に、参加チェックが行われている競技者を抜き出して、ヒートの自動配置を行います。

1) 競技選択

→ どの競技の設定を実施するかは、矢印キー (↑ ↓) もしくはマウスカーソルの移動&クリックによって選択出来ます。

2) 振り分け実行

→ 自動

背番号順に自動的にヒート割が実施されます。

→ 縦割り

1ヒートから縦割りに背番号が配置されたヒート表が作成されます。

→ ランダム

背番号順不同にヒート割が実施されます。但し、全てのダンスについては同じ組み合わせとなります。

→ シャッフル

実施されるダンス毎に、組み合わせが異なります。

□ 2面分割設定を指定している場合で、900番台の競技区分では、自動的に該当するフロアのヒート設定が実施されます。

→ 担当が、A面・B面に設定されいると、参加全選手の前半/後半に対してのみヒート配置を行います。

□ ジャンプ機能

1. 昇級報告書

初期印刷を実施した場合、最終受付実行後と成るので、昇級報告書の印刷が可能と成ります。

2. 張出表印刷

各競技毎の昇級情報が印刷できます。

■ 昇級報告書サンプル

J D S F 公 認 競 技 会
昇 級 資 格 報 告 書

平成 ____年 ____月 ____日

JDSF選手登録管理部長 殿
選手登録管理委員長 殿

選手登録管理長 WWW WWW 印
連絡先 〒 777-7777
TEL / FAX 227-227-2277

下記の通り昇級資格の認定を行いましたので、報告致します。

記

認可番号	119999	競技会名	第XX回優美ダンスフェスティバル	主催団体	公益社団法人 JDSF
開催月日	平成YY年MM月DD日	会場	有明サテライト		
競技区分 / 種別コード	エントリー組数	昇級率/最大組数	昇級資格組数	備 考	
DSCJ A級戦 スタンダード	JAS → JSA 33組	10% (6組)	4組		
DSCJ B級戦 スタンダード	JBS → JSA 50組	10% (6組)	5組		
DSCJ B級戦 ラテン	JBL → JLA 14組	10% (6組)	※ 未実施		
DSCJ C級戦 スタンダードI	JCS → JSB 16組	10% (6組)	2組		
DSCJ C級戦 スタンダードII	JCS → JSB 48組	10% (6組)	5組		
DSCJ C級戦 ラテンI	JCL → JLB 7組	10% (6組)	※ 未実施		
DSCJ C級戦 ラテンII	JCL → JLB 15組	10% (6組)	※ 未実施		
DSCJ D級戦 スタンダード	JDS → JSC 43組	10% (6組)	5組		
DSCJ D級戦 ラテン	JDL → JLC 15組	10% (6組)	2組		
DSCJ ノービス戦 スタンダード	JNS → JSD 14組	10% (6組)	※ 未実施		
DSCJ ノービス戦 ラテン	JNL → JLD 9組	10% (6組)	※ 未実施		

□ - 昇級資格認定組数の計算は、小数点以下を切り捨てて行う。但し、計算結果が1未満の場合は、繰り上げて1とする。
□ - 昇級資格組数の後に、(XX組)で示される組数は、該当昇級数を表す。
□ - ランキング戦が成立しない場合には、昇級率を0%と表記する。

JDSF 競技会支援システム 【 Ver. N (Rev. - 1.10 / 2011-10-01) 】 for 《 競技支援システム部 》

■ 張り出し表サンプル

J D S F 公 認 競 技 会 昇 級 数 確 認 書

認可番号	119999	競技会名	第XX回優美ダンスフェスティバル	主催団体	公益社団法人 JDSF
開催月日	平成YY年MM月DD日	会場	有明サテライト		

DSCJ A級戦 (スタンダード) → A級昇級
(年度末昇級。【注1】)

昇級は 4 位まで

エントリー組数 (33) 組 × 10% = 3.3 位

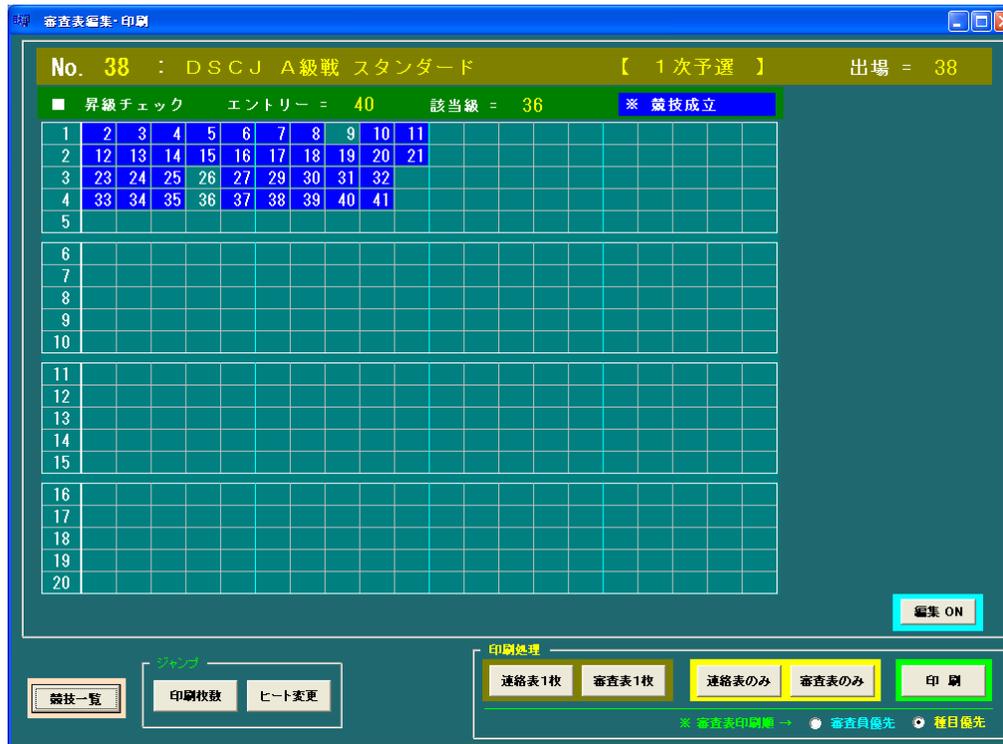
※ 端数処理は、小数点以下切り上げとする。
※ 競技成立を条件に、最低1組は昇級する。
※ 最大6位までが昇級となる。
※ 昇級条件の最下位が同点の場合は、同点の全組が昇級対象となる。

【注1】昇級基準内の成績を上げた場合、該当級の昇級資格が与えられる。
年間2回以上の昇級資格獲得で、年度末、該当級に昇級する。

JDSF 競技会支援システム 【 Ver. N (Rev. - 1.10 / 2011-10-01) 】 for 《 競技支援システム部 》

【 03. 04. 01 】 競技会支援処理 審査表印刷処理

◇ 競技会支援処理 - 審査表印刷 / 該当競技 『 押下 』



□ 戻りボタン

TOP 画面に戻りたい場合、画面左隅の『 戻り 』ボタンをクリックして下さい。

■ 機能概要

審査表の印刷画面です。

内容確認後、画面下部にある『 印刷処理 』のボタンをクリックして下さい。

- 1) 印刷 → 連絡票及び審査表の全てが印刷されます。
- 2) 審査表のみ → 該当する全ての審査表が印刷されます。
- 3) 連絡表のみ → 該当する全ての連絡票が印刷されます。
- 4) 審査表 1 枚 → 1 枚のみ審査表が印刷されます。該当種目、該当審判を自分で、マークする必要が有ります。
- 5) 連絡票 1 枚 → 1 枚のみ、連絡票が印刷されます。

□ 審査表印刷順

全ての審査表を印刷する場合、種目ベースか、審判ベースかを選択することが出来ます。

通常は、用紙を並べ替える必要のない、審判員優先を選ぶと便利です。

急ぎの場合は、種目優先で印刷すれば、最初の種目分を先に印刷することが可能となります。

□ ジャンプ機能

1. 印刷枚数

印刷枚数設定画面へジャンプします。

2. ヒート変更

参加人数に変更が有った場合、ヒート数の再設定を実施することが出来ます。この『 ヒート変更 』ボタンをクリックすると、設定画面が表れます。

□ 内容編集

本画面では、審査表の内容を任意に編集することが可能です。

編集をしたい場合には、画面右下の『 編集 ON 』ボタンをクリックして下さい。

【 03. 04. 02 】 競技会支援処理 審査表編集処理

◇ 審査表印刷 → 編集 『 押下 』



■ 機能概要

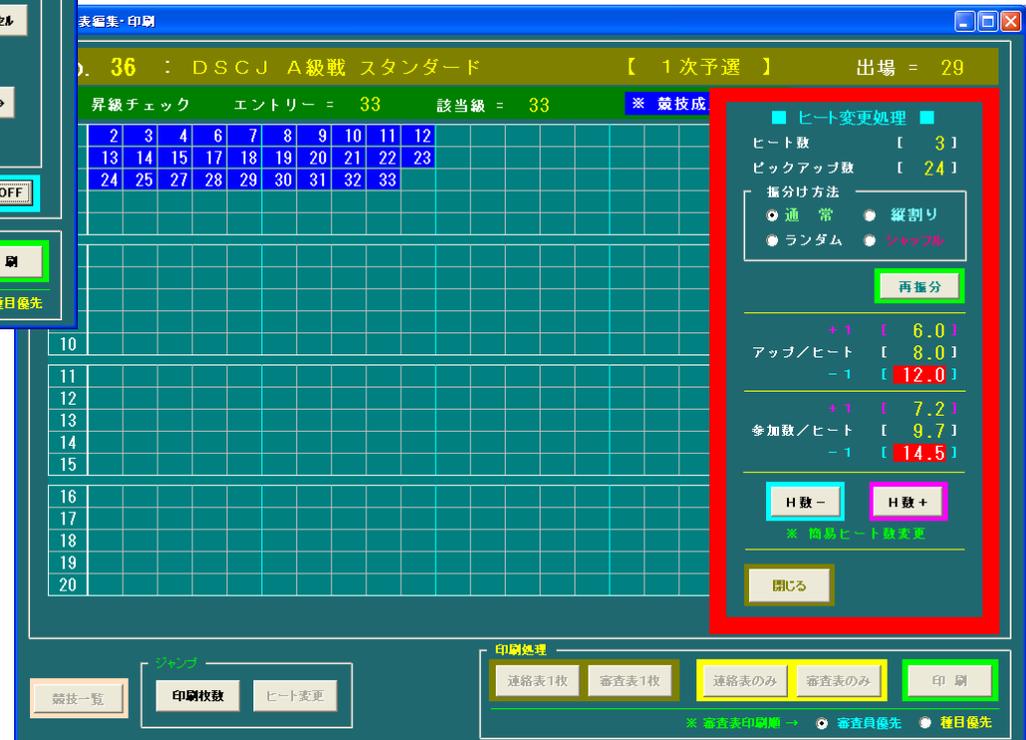
審査表の編集画面です。編集するためのカーソルが表示されます。このカーソル位置に於いて、任意に、背番号の設定・挿入・削除が出来ます。並べ替えは、各ヒート毎、背番号の少ない順に並べ替えをします。

□ 編集の終了

編集モードを終了するには、『 編集 OFF 』のボタンをクリックして下さい。

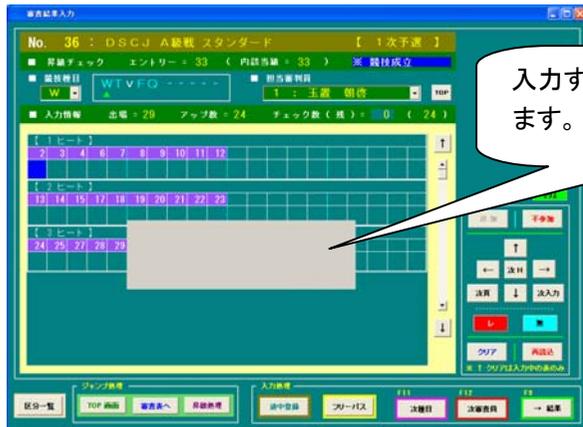
■ ヒート変更処理の画面です。

ボタンクリックにより、背番号振り分けの再配分、ヒート数の変更が可能です。



【 03. 05. 01 】 競技会支援処理 審査データ入力

◇ 競技会支援処理 → データ入力 『 押下 』



入力するダンス種目が表示されます。良く確認してください。



■ 機能概要

審判員が付けた審査結果を入力する画面です。

□ - ページ・競技種目・担当審査員の設定

→ 競技種目

審査票にマークされている競技種目を確認し、上下矢印キー(↑↓)を押下すると競技種目の項目に種目が逐次表示されるので、Enter キーを用いて確定して下さい。

→ 審査員

審査票にマークされている担当審査員を確認し、上下矢印キー(↑↓)を押下すると審査員の項目に審査員氏名が逐次表示されるので、Enter キーを用いて確定して下さい。

→ クリヤ

結果入力の内容を間違った場合には、『クリヤ』ボタンで入力データを消去することが出来ます。(但し、該当する審査表のみ)

□ - チェックマーク

→ 該当するチェックマーク位置に、Enter キーを用いてチェックを設定します。設定は、未設定の項目位置で押下すると、◎印がついて設定され、逆に設定項目で押下すると解除されます。

→ また、数字の『1』を入力すると、必ずチェックマークが付きます。『0』を入力すると、必ず解除されます。

□ - カーソル移動

各項目の移行は、矢印キー(↑↓←→)およびマウスカーソルの移動&クリックによって行えます。但し、マウスで処理を実行した場合には、Enter 処理も同時に実施されます。

□ - 追加・不参加

選手が欠場したり、追加された場合は、必ず背番号の編集を行ってください。尚、最初のラウンドでの不参加は背番号が消えますが、途中は棄権と成ります。

□ - 入力処理

画面下部にある、入力処理では、以下のことが実行できます。

→ 次の審査員

『 次審査員 』もしくは、F 1 2 キーを押下すると、次順番の審査員の入力設定に変わります。

→ 次の競技種目

『 次種目 』もしくは、F 1 1 キーの場合には、審査員は変更されず、競技種目が次の競技種目に変更されます。任意競技の入力が一通り終了した場合に用います。

→ 途中登録

『 途中登録 』 ボタンを押下すると、例え入力途中であったとしても、その内容がファイルに保存されます。

→ 未登録

尚、入力が失敗した場合等、『 再読込 』 ボタンをクリックすると、入力前の状態に戻すことができます。これは、再度入力を選択し直す時に用います。

→ 入力終了

該当する競技について、すべての結果が入力し終わった場合には、『 →結果 』 ボタンもしくは、f・9のキーを押下すると、次の入力確認処理・次予選通過者決定処理へ進みます。

→ フリーパス

参加する選手全員が、次のラウンドに進む場合は、この『 フリーパス 』 ボタンをクリックすることで、全種目の全審判の入力データを、一気に設定することができます。

◇ 競技会支援処理 → データ入力 『 押下 』（ 決勝ラウンド選択 ）

■ 機能概要

決勝ラウンドでは、チェックの代わりに、該当する順位を設定します。
 入力は、キーボードもしくは、画面右上にある10キーボタンを使用します。
 尚入力では、一度付けた順位は、重ねて入力することが出来ません。
 但し、10キーボタンを、右クリックすると、その場合に限り、順位を入れ替える事が可能です。



【 03. 05. 02 】 競技会支援処理 審査員チェック確認

◇ 競技会支援処理 → →結果 『 押下 』

No.	審査員	総数	W	T	V	F	O	S	C	R	P	J
1	玉置 朝啓	48	12	12		12	12					
2	小川 清美	48	12	12		12	12					
3	村松 昌弘	48	12	12		12	12					
4	杉崎 加代子	48	12	12		12	12					
5	伊藤 武	48	12	12		12	12					
6	中井 信一	48	12	12		12	12					
7	山口 紀美代	11	48	12	12	12	12					

 At the bottom, there is a message: '※ ↑ エラーがあった(赤表示)枠をマウスでクリックすると、その入力ページに戻ります。' and three buttons: '入力へ戻り', 'メモ印刷', and '→ 確認OK'.' data-bbox="61 192 510 656"/>

□ 戻りボタン

内容の確認後、入力画面に戻りたい場合は、画面左隅の『 戻り 』ボタンをクリックして下さい。

■ 機能概要

審査員が付けた審査結果の確認をする画面です。

□ 審査員別ピックアップ数確認

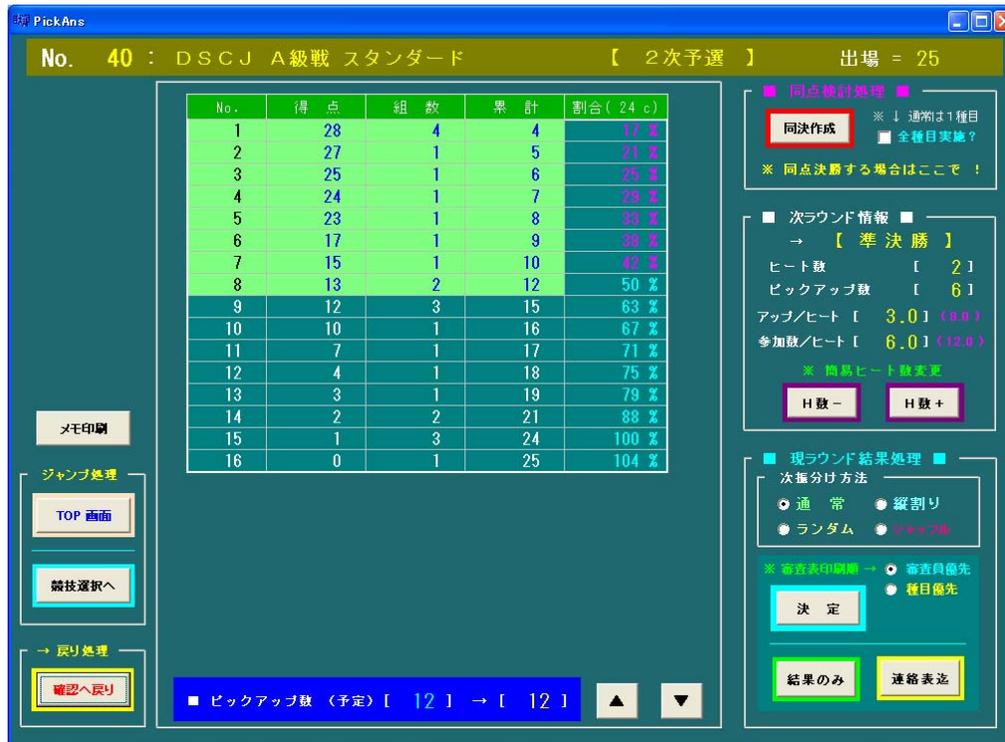
本画面では審査員別に、チェックしたピックアップ数の一覧表が表示されます。入力結果のチェックとして、各チェック数の確認が行えます。ピックアップ数に合わない場合には、赤色で表示されます。この赤色表示枠をクリックすると、その審査表入力ページに戻れます。

No.	審査員	総数	W	T	V	F	O	S	C	R	P	J
1	玉置 朝啓	1	48	12	12	12	12					
2	小川 清美	2	47	12	12	12	11					
3	村松 昌弘	4	48	12	12	12	12					
4	杉崎 加代子	6	48	12	12	12	12					
5	伊藤 武	7	48	12	12	12	12					
6	中井 信一	8	48	12	12	12	12					
7	山口 紀美代	11	48	12	12	12	12					

 At the bottom, there is a message: '※ ↑ エラーがあった(赤表示)枠をマウスでクリックすると、その入力ページに戻ります。' and three buttons: '入力へ戻り', 'メモ印刷', and '→ 確認OK'.' data-bbox="552 461 929 840"/>

【 03.05.03 】 競技会支援処理 予選決勝処理

◇ 競技会支援処理 → 確認 『 押下 』



The screenshot shows a software window titled 'PickAns' with a blue header. The main area contains a table of results for 'No. 40 : DSCJ A級戦 スタンダード' in the '2次予選' (2nd Round) with a total of 25 groups. The table has columns for 'No.', '得点' (Score), '組数' (Number of Groups), '累計' (Cumulative), and '割合(24c)' (Ratio). The data is as follows:

No.	得点	組数	累計	割合(24c)
1	28	4	4	17%
2	27	1	5	21%
3	25	1	6	25%
4	24	1	7	29%
5	23	1	8	33%
6	17	1	9	38%
7	15	1	10	42%
8	13	2	12	50%
9	12	3	15	63%
10	10	1	16	67%
11	7	1	17	71%
12	4	1	18	75%
13	3	1	19	79%
14	2	2	21	88%
15	1	3	24	100%
16	0	1	25	104%

On the right side of the interface, there are several control panels:

- 同点統計処理 (Tie Statistics Processing):** Includes a '同決作成' (Tie Creation) button and a '同点決勝する場合はここで！' (Here if you want to have a tie final!) note.
- 次ラウンド情報 (Next Round Information):** Shows '準決勝' (Quarterfinals) with 'ヒート数' (Heat Count) [2], 'ピックアップ数' (Pickup Count) [6], 'アップ/ヒート' (Ups/Heat) [3.0], and '参加数/ヒート' (Participants/Heat) [6.0]. It has 'H数-' and 'H数+' buttons.
- 現ラウンド結果処理 (Current Round Results Processing):** Includes '次振り分け方法' (Next Round Distribution Method) with radio buttons for '通常' (Normal), '縦割り' (Vertical), 'ランダム' (Random), and 'ピックアップ' (Pickup). It also has '審査表印刷順' (Review Table Print Order) with radio buttons for '審査員優先' (Reviewers Priority) and '種目優先' (Event Priority). There are '決定' (Decision) and '結果のみ' (Results Only) buttons.

At the bottom, there is a 'ピックアップ数 (予定) [12]' field with up/down arrows and a '確認へ戻り' (Return to Confirmation) button highlighted in yellow.

■ 機能概要

準決勝までの結果表示画面です。

所定のアップ数に一番近い得点の選手までが予選を通過するよう選別されます。尚、所定のラウンドの通過アップ数を変更したい場合は、画面下部にある、▼▲ボタンで、閾値を変更することが出来ます。

□ 同点多数の場合

アップされる組数が予定より多く、ヒート変更の必要が有る場合は、画面右中央の『次ラウンド情報』を元に、ヒート数の変更を行って下さい。この際、諸項目データ設定画面で予め設定された、フロア面積によって、ヒートでの最大参加組数がカウントされます。

□ 次ラウンドへの処理

該当ラウンドで使用されたヒート配分法が引き継がれます。変更したい場合には所定の振り分け方法を選んだ後に、次ラウンドへの処理を選んでください。

- ① 決定 → 結果一覧+連絡表+審査表の全てが印刷されます。
- ② 連絡表まで → 結果一覧+連絡表までの印刷が実行されます。
- ③ 結果のみ → 結果一覧のみが印刷されます。

□ 同点決勝

準決勝の結果で、同点が多いため、10組以上が決勝に進んでしまう場合等には同点決勝の実施が必須となります。

この場合は、画面右上に有る、『同決作成』ボタンをクリックすれば、マークさえている範囲の最下位同点者のみで、同点決勝を実施することが出来ます。このボタンをクリックすると、自動的に同点決勝の印刷画面に進みます。尚、その際、規定にある、一種目か全種目を選ぶことが出来ます。

□ 戻り処理

内容の確認後、再度入力確認画面に戻りたい場合は、画面左隅の『確認へ戻り』ボタンをクリックして下さい。

他にも、ジャンプ処理により、TOP画面や競技選択画面に戻ります。

【 03.05.04 】 競技会支援 決勝チェック

◇ 審査結果入力 → 結果 『 押下 』



■ 機能概要

決勝での審判の入力が確認できます。

□ 入力確認

表示上青色のデータは、入力に問題がありませんが、赤色表示の場合は、入力ミスがあります。
赤色表示が見つかった場合は、その種目の担当審判位置をクリックすると、該当する入力画面に戻ることが出来ます。
また、不参加の種目が有る場合は、該当選手は最下位になりますが、その際は、ピンク色で表示されます。



□ 戻りボタン

内容の確認後、入力画面に戻りたい場合は、画面左隅の『 戻り 』ボタンをクリックして下さい。

□ 確認画面

本画面では、一画面に5種目（ダンス）分しか表示できません、10ダンスの場合には、『 Page → 』 キーをクリックして、表示を変更して確認してください。

【 03.05.05 】 競技会支援 決勝結果表示

◇ 審査結果入力 → 確認 『 押下 』

No. 47 : DSCJ B級戦 スタンダード 【 決勝 】 出場 = 6

■ 総合結果

■ 審判員 担当チーム No. = 2 [5] 名
(審判過半数 = 3 再スケート時過半数 = 11)

背番号	リーダー	パートナー	W	T	V	F	G	S	C	R	P	J	合計	順位	判定
36	安宅 有	安宅 玲子	3	4		2	2						11.0	3	
49	齋藤 実	齋藤 千枝子	4	3		4	4						15.0	4	
52	安達 和則	安達 誠子	6	6		6	6						24.0	6	
59	磯貝 英夫	磯貝 貴美子	5	5		5	5						20.0	5	
72	海老原 拳人	徳野 夏海	2	2		3	3						10.0	2	
83	榎橋 健	粕尾 明日香	1	1		1	1						4.0	1	

印刷メニュー

賞状印刷 昇級名簿 スケート結果 入賞者名簿 印刷 印刷 → 戻り

■ 機能概要

決勝結果の表示画面です。最終的に計算された最終順位が表示されます。

□ 結果表示

規定10や再スケATINGの詳細な内容を確認したい場合、単科での順位計算内容の確認は、画面右下の結果表示ボタンをクリックして確認して下さい。

□ 印刷メニュー

関連書類の印刷は、画面下部にある『印刷メニュー』にて実施して下さい。

- ① 印刷→戻り 計算結果+入賞者名簿を印刷した後、競技選択に戻ります。
- ② 印刷 計算結果+入賞者名簿を印刷します。
- ③ 入賞者名簿 入賞者名簿のみを印刷します。
- ④ スケート結果 計算結果のみを印刷します。
- ⑤ 昇級名簿 昇級者名簿を印刷します。オプションによって、入賞者全員分の枚数を印刷することが出来ます。
- ⑤ 賞状印刷 賞状印刷画面にスキップします。

□ 戻りボタン

内容の確認後、区分一覧に戻りたい場合は、画面左隅の『区分一覧』ボタンをクリックして下さい。

【 03.05.05 】 競技会支援 決勝結果表示 (単科結果)

◇ 審査結果入力 → 確認 『 押下 』



決勝結果の表示

No. 47 : DSCJ B級戦 スタンダード 【 決勝 】 出場 = 6

■ 単科詳細 Waltz

■ 審判員 担当チーム No. = 2 [5] 名
(審判過半数 = 3 再スケート時過半数 = 11)

背番号	+	+	+	+	-	-	-	-	-	順位	判定	1	1 & 2	1-3	1-4	1-5	1-6	1-7	1-8	1-9	順位点	
36	2	3	3	4	4	-	-	-	-	3	上位加算			3 (8)								3.0
49	3	3	3	4	5	-	-	-	-	4	上位加算			3 (8)								4.0
52	2	4	6	6	6	-	-	-	-	6	過半数						5					6.0
59	4	5	5	5	6	-	-	-	-	5	過半数				4							5.0
72	2	2	2	5	6	-	-	-	-	2	過半数	3										2.0
83	1	1	1	1	1	-	-	-	-	1	過半数	5										1.0

印刷メニュー

賞状印刷 | 昇級名簿 | スケート結果 | 入賞者名簿 | 印刷 | 印刷 → 戻り

■ 機能概要

決勝結果の表示画面で、単科順位の表示を選んだ場合の画面です。

□ 結果表示

決勝結果表示の内、各ダンス単科の審査結果です。

画面の左橋は、JDSF 推薦の置き換え法で計算過程を表示をしています。

【 03.05.06 】 競技会支援 決勝結果表示 (罰則規定適用)

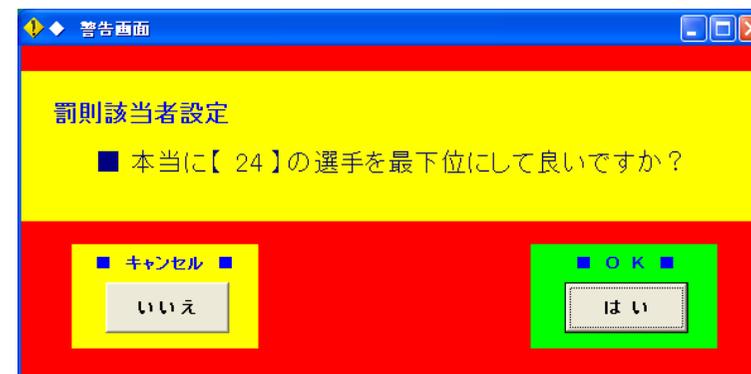
◇ 審査結果入力 → 確認 『 押下 』



背番号	リーダー	パートナー	W	T	V	F	O	S	C	R	P	J	合計	順位	判定
10	猿田 貴之	猿田 明奈	4	4	4	4	4						20.0	2	
11	須崎 博	横山 きよみ	1	1	1	1	-						-	5	不参加
21	西 幸作	田上 コミ	6	6	6	6	5						29.0	4	
24	吉川 竜	石井 恵麻	2	2	2	2	1						9.0	6	罰則適用
29	斉藤 慎平	斉藤 瑞穂	5	5	5	5	3						23.0	3	
31	池田 昌和	白井 菜央	3	3	3	3	2						14.0	1	

■ 機能概要

決勝結果の表示画面では、規定による罰則処理を実行できます。
 罰則規定により、最下位にする選手が居る場合は、該当する選手の背番号かリーダー・パートナー氏名をクリックしてください。
 下記のような確認画面が表示されます。宜しければ、『はい』をクリックしてください。



尚、最下位は、不参加競技が有って最終順位に該当する選手の、更に下の順位と成ります。また、この処理は、最大2組までしか設定できません。

□ 罰則規定の解除

上記で設定した罰則対応処理を解除したい場合は、【 罰則処理 】枠にある『解除』ボタンで、取り消すことが出来ます。

【 03. 05. 07 】 競技会支援 同点決勝実施要領

◇ 予選結果表示 → 同点決勝審査表印刷 → 同点決勝入力 → 結果表示 → 結果反映

No.	得点	組数	累計	割合 (12 c)
1	9	1	1	8 %
2	8	1	2	17 %
3	6	1	3	25 %
4	5	1	4	33 %
5	4	6	10	83 %
6	2	3	13	108 %
7	1	2	15	125 %

同点作成 ※ ↓ 適用は1種目
※ 同点決勝する場合はここで !

■ 予選結果

左記のように、準決勝通過者が10名とになってしまうので、同点決勝必須。
画面右上の、『同点作成』ボタンをクリック。

↓ 該当する6組の審査表印刷画面に、自動的に進むので、印刷を実施。

No. 41 : DSCJ D級戦 スタンダード 【 準決勝 】 出場 = 15

昇級チェック エントリー = 43 該当級 = 39 ※ 競技成立

1	147	161	172	176	181	184
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

同点決勝

↓ 競技選択画面で、『同点決勝』側を選ぶ
背景色が黄色で表示されます。

競技選択 一覧画面

No.	競技名称	競技種別	Now	W	T	V	F	O	S	C	R	P	J	昇級
1	DSCJ A級戦 スタンダード	JAS S	終了	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有
2	DSCJ B級戦 スタンダード	JBS S	終了	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有
3	DSCJ B級戦 ラテン	JBL L	終了	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
4	DSCJ C級戦 スタンダード I	JCS S	終了	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有
5	DSCJ C級戦 スタンダード II	JCS S	終了	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有
6	DSCJ C級戦 ラテン I	JCL L	終了	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
7	DSCJ C級戦 ラテン II	JCL L	終了	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
8	DSCJ D級戦 スタンダード	JDS S	終了	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有
9	DSCJ D級戦 ラテン	JDL L	終了	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
10	DSCJ ノービス戦 スタンダード	JNS S	終了	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有
11	DSCJ ノービス戦 ラテン	JNL L	終了	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
12	ユース戦 スタンダード	XYTS S	終了	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有
13	ユース戦 ラテン	XYTL L	終了	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
14	ジュニア10ダンス選手権	XTM 10	終了	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有
15	ジュニア10ダンス選手権 スタンダード	XTM TS	終了	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有
16	ジュニア10ダンス選手権 ラテン	XTM TL	終了	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有
17														
18														
19														
20														

同点決勝

◇ 予選結果表示 → 同点決勝審査表印刷 → 同点決勝入力 → 結果表示 → 結果反映

■ 同点決勝結果

左記の場合は、1種目で実施した場合は、
計算処理への移行過程で、種目数の確認をされます。

□ 同点決勝の決勝結果表示画面には、画面左下に、『同点反映』
ボタンが表示されます。計算結果を印刷した後、クリックして
下さい

審判員チェック確認

No. 8 : DSCJ D級戦 スタンダード 【準決同決】 出場 = 6

審判員 担当チーム No. = 8 [5] 名 ■ ピックアップ数 [6]

No.	審判員	ID	W	T	V	F	Q
1	玉置 朝啓	1		123456		*****	
2	小川 清美	2		123456		*****	
3	杉崎 加代子	6		234561		*****	
4	伊藤 武	7		345612		*****	
5	山口 紀美代	11		132465		*****	

1種目確認

同点決勝は、1種目で実施しましたか？

DSCJ D級戦 スタンダード 【準決同決】 出場 = 6

審判員 担当チーム No. = 8 [5] 名
(審判過半数 = 3 再スケート時過半数 = 6)

■ 総合結果

背番号	リーダー	パートナー	W	T	V	F	Q	S	C	R	P	J	合計	順位	判定
147	植田 正広	伊藤 規美子	1	1		-							1.0	1	
161	小田 英雄	小田 喜久恵	2			-							2.0	2	
172	稲葉 紘二	加藤 喜美子	3			-							3.0	3	
176	澤田 康秀	野山 英子	4			-							4.0	4	
181	中野 政三	松田 はる子	6			-							6.0	6	
184	鳥海 公夫	鳥海 禎子	5			-							5.0	5	

同点反映

同点決勝結果反映!

賞状印刷 昇級名簿 スケート結果 入賞者名簿 印刷 印刷 → 戻り

PickAns

No. 41 : DSCJ D級戦 スタンダード 【準決勝】 出場 = 15

No.	得点	組数	累計	割合 (12c)
1	9	1	1	8%
2	8	1	2	17%
3	6	1	3	25%
4	5	1	4	33%
5	4+(1位)	1	5	42%
6	4+(2位)	1	6	50%
7	4+(3位)	1	7	58%
8	4+(4位)	1	8	67%
9	4+(5位)	1	9	75%
10	4+(6位)	1	10	83%
11	2	3	13	108%
12	1	2	15	125%

同点決勝結果反映!

同点決勝結果処理

同点決勝処理

次ラウンド情報

決勝

ヒート数 [1]

ピックアップ数 [6]

アップ/ヒート [6.0] (9.0)

参加数/ヒート [6.0] (12.0)

賞状印刷 昇級名簿 スケート結果 入賞者名簿 印刷 印刷 → 戻り

← □ 最終的に、同決結果が反映された該当する予選結果が、自動的に表示されます。
この結果は、同決結果と共に、選手に提示して下さい。

【 03.06.01 】 競技会支援 賞状印刷

◇ システム操作 (競技会支援処理 / 競技中処理) → 賞状印刷 『 押下 』



■ 機能概要

本画面では、競技の終わった区分に対して、賞状を印刷することが可能です。内容に関して、この賞状データは予め賞状内容設定画面で作成しておきます。各々の用紙に於ける競技区分・順位及びカップル氏名は自動的に設定されます。印刷出来るパターンは以下の通りです。

1. 全出力 ※ 対象と成る競技区分全ての決勝進出者の賞状を印刷します。
 - ① 2枚出力 : リーダー・パートナー用の全てを印刷します。
 - ② 各組1枚 : 各組に付き1枚印刷します。
 - ③ 別姓2枚 : 同姓のカップルは1枚のみ印刷されます。(標準)
 2. 個別出力 ※ 対象と成る競技区分で、指定した決勝進出者の賞状を印刷します。
 - ① 2枚出力 : リーダー・パートナー用2枚を印刷します。
 - ② リーダー : リーダー用の賞状を印刷します。
 - ③ パートナー : パートナー用の賞状を印刷します。
- ※ 賞状印刷に於けるカップル氏名ですが、パートナー用の賞状の場合は、リーダー・パートナーの順序が逆になります。

□ 印刷対象の選択

印刷する競技区分は、画面左側の競技名称枠をクリックして選択します。個別印刷する場合は、画面右側の入賞者枠を選択します。

□ ジャンプ機能

1. プリンター

印刷するプリンターを、任意に変更することが出来ます。
2. 賞状印刷

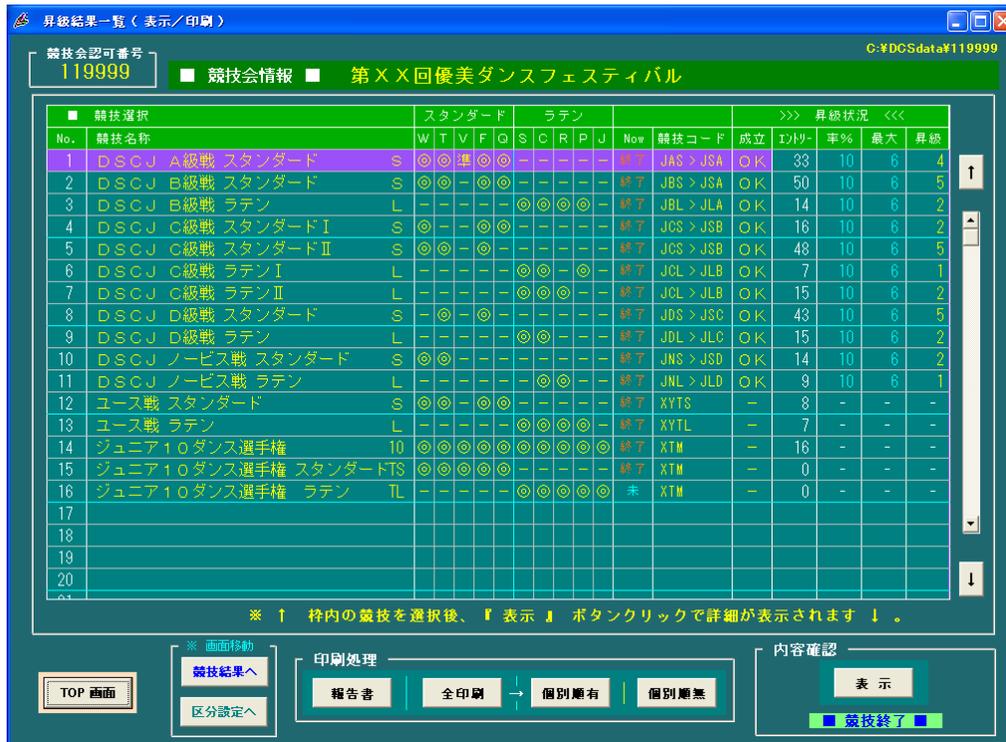
このボタンをクリックすると、賞状内容設定画面に進みます。

□ 戻りボタン

印刷が終了した場合、画面左隅の『TOP 画面』ボタンをクリックして下さい。TOP 画面に戻ることが出来ます。尚、決勝結果表示画面より移行して来た場合は、決勝結果の画面に戻ります。

【 04.01.01 】 競技結果報告 昇級一覧

◇ システム操作 (結果報告処理) → 昇級結果 『 押下 』



No.	競技名称	スタンダード	ラテン	昇級状況
1	DSCJ A級戦 スタンダード	S	◎◎◎◎◎	昇級済 JAS > JSA OK 33 10 6 4
2	DSCJ B級戦 スタンダード	S	◎◎◎◎◎	昇級済 JBS > JSA OK 50 10 6 5
3	DSCJ B級戦 ラテン	L	◎◎◎◎◎	昇級済 JBL > JLA OK 14 10 6 2
4	DSCJ C級戦 スタンダード I	S	◎◎◎◎◎	昇級済 JCS > JSB OK 16 10 6 2
5	DSCJ C級戦 スタンダード II	S	◎◎◎◎◎	昇級済 JCS > JSB OK 48 10 6 5
6	DSCJ C級戦 ラテン I	L	◎◎◎◎◎	昇級済 JCL > JLB OK 7 10 6 1
7	DSCJ C級戦 ラテン II	L	◎◎◎◎◎	昇級済 JCL > JLB OK 15 10 6 2
8	DSCJ D級戦 スタンダード	S	◎◎◎◎◎	昇級済 JDS > JSC OK 43 10 6 5
9	DSCJ D級戦 ラテン	L	◎◎◎◎◎	昇級済 JDL > JLC OK 15 10 6 2
10	DSCJ ノービス戦 スタンダード	S	◎◎◎◎◎	昇級済 JNS > JSD OK 14 10 6 2
11	DSCJ ノービス戦 ラテン	L	◎◎◎◎◎	昇級済 JNL > JLD OK 9 10 6 1
12	ユース戦 スタンダード	S	◎◎◎◎◎	昇級済 XYTS - 8 - - -
13	ユース戦 ラテン	L	◎◎◎◎◎	昇級済 XYTL - 7 - - -
14	ジュニア10ダンス選手権	10	◎◎◎◎◎	昇級済 XTM - 16 - - -
15	ジュニア10ダンス選手権 スタンダードTS	◎◎◎◎◎	◎◎◎◎◎	昇級済 XTM - 0 - - -
16	ジュニア10ダンス選手権 ラテン	TL	◎◎◎◎◎	未 XTM - 0 - - -

■ 機能概要

本画面では、昇級対象競技の結果確認及びその報告書の印刷する事が可能です。印刷処理が出来る内容は以下の通りです。

1. 報告書

昇級結果の一覧、昇級結果報告書を印刷します。

2. 昇級結果

各競技区分毎の昇級者名簿を印刷します。

- ① 全印刷 : 全ての区分の昇級者名簿を印刷します。
- ② 個別順有 : 指定した競技区分の昇級者名簿を印刷します。
この印刷を選んだ場合、決勝順位が反映されます。
- ③ 個別順無 : 同じく、指定した競技区分の昇級者名簿を印刷します。
この場合は、背番号順に印刷されます。

□ 昇級結果の内容表示

印刷される内容は、画面上で確認することが出来ます。

画面で確認する場合、内容確認の『表示』ボタンをクリックしてください。

□ ジャンプ機能

1. 競技結果画面

このボタンをクリックすると、競技結果一覧表示画面に移行します。

2. 区分設定画面

このボタンをクリックすると、競技内容設定画面へ進みます。

昇級が成立しなかった場合には、再設定が必要です。

□ 戻りボタン

印刷が終了した場合、画面左隅の『TOP 画面』ボタンをクリックして下さい。

TOP 画面に戻ることが出来ます。尚、決勝結果表示画面より移行して来た場合は、決勝結果の画面に戻ります。

◇ 昇級結果一覧 (表示/印刷) → 表示 『 押下 』



順位	背番号	氏名	登録番号	所 属	持級	1次	2次	3次	4次	5次	準決	決勝	昇級
1	10	猿田 貴之 猿田 明奈	071601370000 081260370000	東京都 ↑	A	24	28				28	1	→ JSA
2	29	斉藤 慎平 斉藤 瑞穂	074653380000 074653380000	神奈川県 ↑	A	24	27				24	2	→ JSA
3	21	西 幸作 田上 ユミ	065723350000 065724350000	埼玉県 ↑	A	24	23				13	3	→ JSA
4	11	須崎 博 横山 きよみ	084589370000 074984370000	東京都 ↑	A	15	28				30	4	→ JSA

■ 機能概要

本画面では、昇級結果一覧表の内容を確認することができます。

□ 内容確認

競技区分毎の昇級一覧表の内容を確認することができます。

『 前↑ 』、『 次↓ 』のボタン押下によって、表示する競技区分を変更出来ます。尚、『 戻り 』ボタンクリックで、一覧表表示画面に戻ります。

□ 印刷処理

印刷処理機能で実施出来る内容は、全て実施可能です。

◇ 競技結果一覧 (表示/印刷) → 表示 『 押下 』



順位	背番号	氏名	登録番号	所属	持級	1次	2次	3次	4次	5次	準決	決勝	昇級
1	10	猿田 貴之	071801370000	東京都	A 0	24	28				28	1	→ JSA
		猿田 明奈	081260370000	↑	-								
2	29	斉藤 慎平	074853380000	神奈川県	A 0	24	27				24	2	→ JSA
		斉藤 瑞穂	074855380000	↑	-								
3	21	西 幸作	085723350000	埼玉県	A 0	24	23				13	3	→ JSA
		田上 ユミ	085724350000	↑	-								
4	11	須崎 博	084589370000	東京都	A 0	15	28				30	4	→ JSA
		横山 さよみ	074894370000	↑	-								
5	24	吉川 竜	013889380000	神奈川県	A 0	24	28				30	5	
		石井 恵麻	074448380000	↑	-								
5	31	池田 昌和	060190380000	神奈川県	A 0	24	28				30	5	
		白井 菜央	013800380000	↑	-								
7	28	今枝 義昌	008266370000	東京都	A 0	23	25				10		
		今枝 安芸子	008297370000	↑	-								
8	18	山本 寿史	008446370000	東京都	A 0	22	24				7		
		山本 好江	008445370000	↑	-								
9	17	大澤 弘典	068804250000	山形県	A 0	23	17				5		
		大澤 智子	068807370000	東京都	↑	-							
10	2	吉田 勝治	004363330000	群馬県	A 0	22	15				2		
		本田 晴巳	004364330000	↑	-								
11	4	川島 俊明	026399370000	東京都	A 0	23	13				1		
		川島 道子	026400370000	↑	-								
12	15	菊地 健男	064743380000	神奈川県	A 0	21	13				0		
		野崎 正子	081732380000	↑	-								

■ 機能概要

本画面では、競技結果一覧表の内容を確認することができます。

□ 内容確認

競技区分毎の競技結果一覧表の内容を確認することができます。

『 前↑ 』、『 次↓ 』のボタン押下によって、表示する競技区分を変更出来ます。尚、『 戻り 』ボタンクリックで、競技一覧表表示画面に戻ります。

□ 印刷処理

印刷処理機能で実施出来る内容は、全て実施可能です。

【 04.03.01 】 競技結果報告 結果報告

◇ システム操作 (結果報告処理) → 結果報告 『 押下 』

No.	競技名称	競技種別	終了	W	T	V	F	Q	S	C	R	P	J	有無	エントリー	参加	該当	成立
1	DSCJ A級戦 スタンダード	JAS S	済	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	有	33	33	33	◎
2	DSCJ B級戦 スタンダード	JBS S	済	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	有	50	48	48	◎
3	DSCJ B級戦 ラテン	JBL L	済	-	-	-	-	◎	◎	◎	◎	-	-	有	14	14	13	◎
4	DSCJ C級戦 スタンダードI	JCS S	済	◎	-	-	◎	◎	-	-	-	-	-	有	16	16	12	◎
5	DSCJ C級戦 スタンダードII	JCS S	済	◎	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	-	有	48	46	43	◎
6	DSCJ C級戦 ラテンI	JCL L	済	-	-	-	-	◎	◎	◎	◎	-	-	有	7	7	7	◎
7	DSCJ C級戦 ラテンII	JCL L	済	-	-	-	-	◎	◎	◎	◎	-	-	有	15	14	15	◎
8	DSCJ D級戦 スタンダード	JDS S	済	-	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	-	有	43	43	39	◎
9	DSCJ D級戦 ラテン	JDL L	済	-	-	-	-	◎	◎	◎	◎	-	-	有	15	14	13	◎
10	DSCJ ノービス戦 スタンダード	JNS S	済	◎	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	有	14	14	0	◎
11	DSCJ ノービス戦 ラテン	JNL L	済	-	-	-	-	-	◎	◎	◎	-	-	有	9	9	0	◎
12	ユース戦 スタンダード	XYTS S	済	◎	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	-	-	8	7	0	-
13	ユース戦 ラテン	XYTL L	済	-	-	-	-	◎	◎	◎	◎	-	-	-	7	6	0	-
14	ジュニア10ダンス選手権	XTM 10	済	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	16	16	0	-
15	ジュニア10ダンス選手権 スタンダード	XTM TS	済	◎	◎	◎	◎	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-
16	ジュニア10ダンス選手権 ラテン	XTM TL	済	-	-	-	-	◎	◎	◎	◎	-	-	-	0	0	0	-

■ 機能概要

本画面では、競技終了後の結果報告書の類を印刷する事が可能です。印刷処理が出来る内容は以下の通りです。

1. 入賞者名簿
実施された全ての競技区分の決勝進出者の、入賞者一覧表を印刷します。
2. 納付書
競技参加の確定したエントリー数に応じた、
① JDSF公認料納付書
② システム運用分担金納付書
が印刷可能です。
尚、本システムでは、2011年より実施されている公認申請料の後払いに対応しており、公認料納付書にその金額が含まれます。
事前に支払っている場合に於いては、納付書印刷ボタンの下に有る、『公認申請料支払い済み』にチェック【レ】を入れて印刷を実行すると、この公認申請料が含まれない納付書を印刷することが出来ます。
3. 開催報告書
実施した競技の本部宛報告書の印刷をすることが出来ます。

□ 一括出力

一括出力ボタンをクリックすると、← で示されている、入賞者名簿+納付書+開催報告書、これら全ての書類の印刷を、実施します。

□ HTML

本ボタンをクリックすると、競技データを格納するフォルダーに HP という名所のフォルダーが作成され、競技結果のHTMLファイルが作成されます。

□ 戻りボタン

印刷が終了した場合、画面左隅の『TOP画面』ボタンをクリックして下さい。TOP画面に戻ることが出来ます。

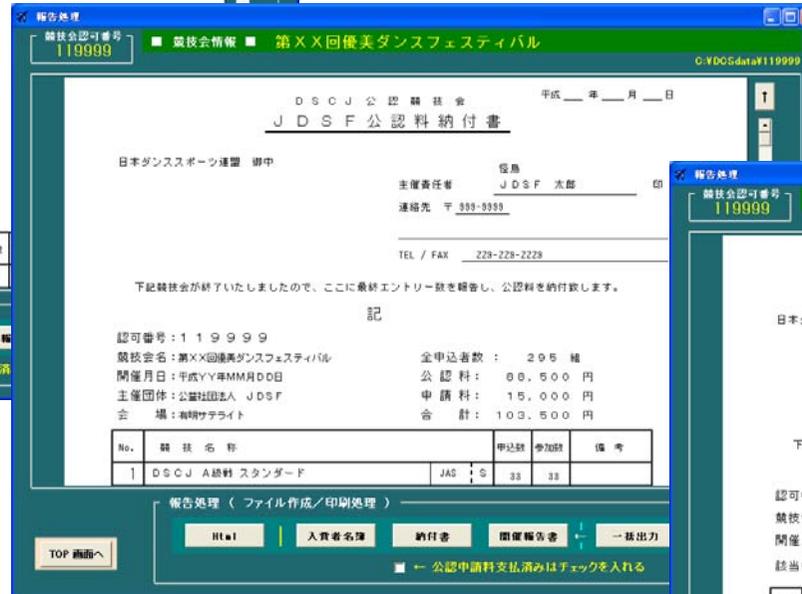
◇ 競技結果 (競技一覧表示) → 内容確認 『 押下 』

□ 内容確認

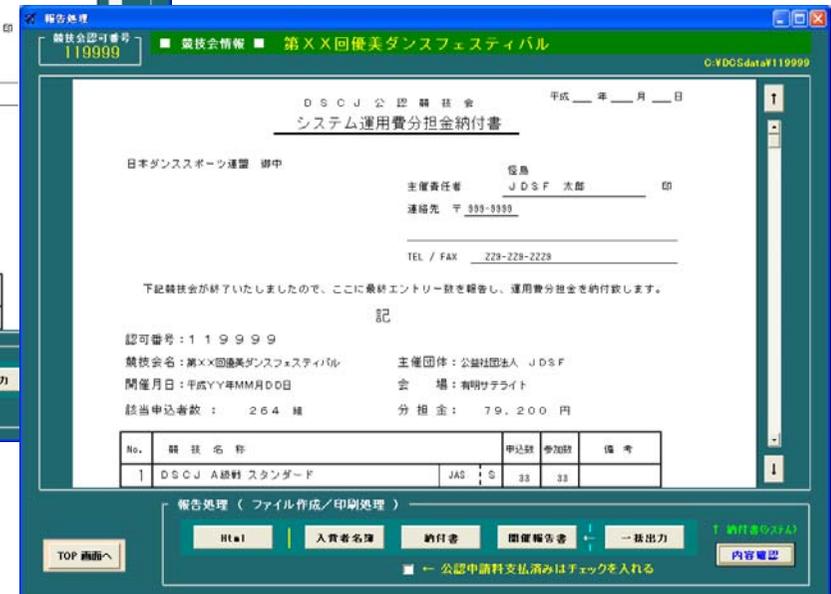
開催報告書及び納付書に関しては、その内容を画面にて参照することが可能です。画面下部右側にある、『 内容確認 』 ボタンを順次クリックすれば、内容が逐次変わります。



※ 開催報告書



※ 公認料納付書



※ システム運用分担金



《 Memo 》